EPSON
EXCEED YOUR VISION

PX-5600

ソフトウェアガイド

本書ではプリンタドライバやユーティリティの使い方を説明しています。また、さまざまな印刷の目的に応じた設定方法を詳しく説明しています。ご使用の目的に応じて、必要な章を参照してください。

NPD3396-00

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。

プリンタ操作ガイド（冊子）	本製品を使用可能な状態にするための準備作業や、基本的な操作方法、日常お使いいただく上で必要な事項などについて説明しています。本製品の近くに置いてご活用ください。
ソフトウェアガイド（本書）	プリンタドライバやユーティリティの使い方を説明しています。また、さまざまな印刷の目的に応じた設定方法を詳しく説明しています。目的に応じて必要な章をお読みください。 本製品添付の『ソフトウェア CD-ROM』からインストールできます。このファイルをお読みいただくには、Adobe Reader やプレビュー（Mac OS X）などの PDF 閲覧用ソフトウェアが必要です。

マークの意味

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。これらのマークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。
!重要	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。
参考	補足説明や参考情報を記載しています。
☞	関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows XP の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.4 の画面を使用しています。

ハガキの表記

本書では、郵便事業株式会社製のハガキを郵便ハガキと記載しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版
本書では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 2000」、「Windows XP」、「Windows Vista」と表記しています。またこれらの総称として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.5
本書では、上記各オペレーティングシステムを「Mac OS X」と表記しています。

商標

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

インクカートリッジは純正品をお薦めします

プリンタ性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお薦めします。
純正品以外のものをご使用になりますと、プリンタ本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンタ本体の性能を発揮できない場合があります。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。エプソンは純正品以外の品質や信頼性について保証できません。
非純正品の場合、プリンタドライバなどでインク残量が表示されないことがあります。

もくじ

プリンタドライバの使い方（Windows）

本製品を使用するには、同梱のソフトウェア CD-ROM からプリンタドライバをインストールしてください。
セットアップ時に「おすすめインストール」を実行していれば、プリンタドライバはインストールされています。インストール方法は『プリンタ操作ガイド』（冊子）を参照してください。

主な機能

主な機能は以下の通りです。

- アプリケーションソフトから受け取った印刷データを、プリンタで印刷できるデータに変換してプリンタに送ります。
- 設定画面で用紙種類や用紙サイズなど印刷条件を設定します。
  この印刷条件は登録できます。また、登録した設定の書き出しや取り込みができます。
  ☞ 本書 7 ページ「プリンタドライバのカスタマイズ」



- ［ユーティリティ］タブからプリンタの印刷品質を保つための各種メンテナンス機能の実行と、プリンタドライバの動作や表示に関する設定をします。また、プリンタドライバの全設定を書き出したり取り込むことができます。
  ☞ 本書 9 ページ「ユーティリティの使い方」



設定画面の表示

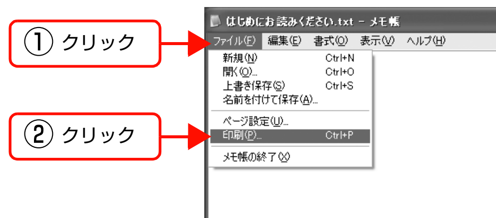
プリンタドライバの設定画面は、以下の 2 つの方法で表示できます。

- アプリケーションソフトから表示する方法
- プリンタアイコンから表示する方法

アプリケーションソフトから表示する

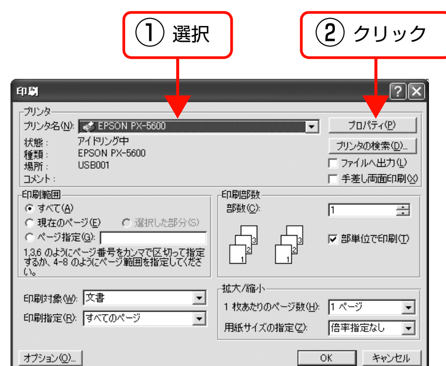
印刷設定をするときは、この方法で表示します。
お使いのアプリケーションソフトによって手順が異なることがあります。

1 **アプリケーションソフトで、［ファイル］－［印刷］をクリックします。**

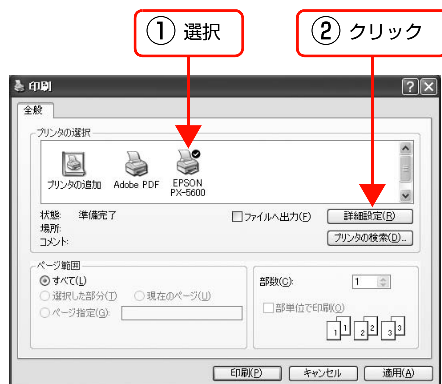


2 **プリンタを選択して、［プロパティ］（または［詳細設定］など）をクリックします。**

設定画面の例



設定画面の例



3 プリンタドライバの設定画面が表示されます。



この後は、各項目を設定し、印刷を実行します。

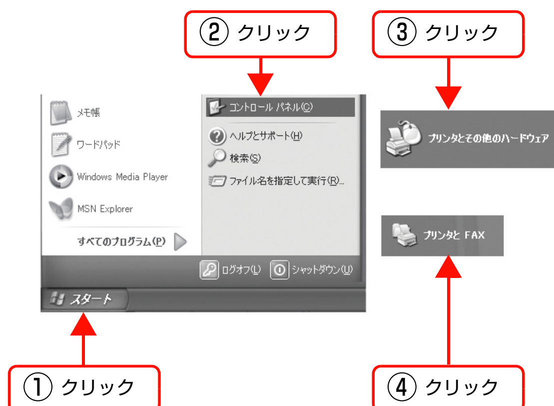
プリンタアイコンから表示する

ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能を実行したいときは、この方法で表示します。

また、ここで設定した内容は、アプリケーションからプリンタドライバを表示したときの初期設定になります。

1 ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを開きます。

Windows XP:
［スタート］ － ［コントロールパネル］ － ［プリンタとその他のハードウェア］ － ［プリンタと FAX］の順にクリックします。



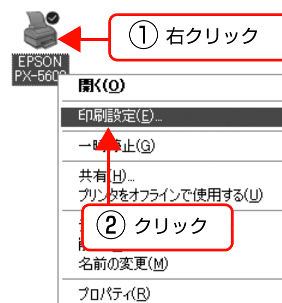
参考

Windows XP のコントロールパネルの表示を［クラシック表示］にしている場合は、［スタート］ － ［コントロールパネル］ － ［プリンタと FAX］の順にクリックします。

Windows Vista:
［ ］ － ［コントロールパネル］ － ［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順にクリックします。

Windows 2000:
［スタート］ － ［設定］ － ［プリンタ］の順にクリックします。

2 本製品のプリンタアイコンを右クリックして［印刷設定］をクリックします。



3 **プリンタドライバの設定画面が表示されます。**

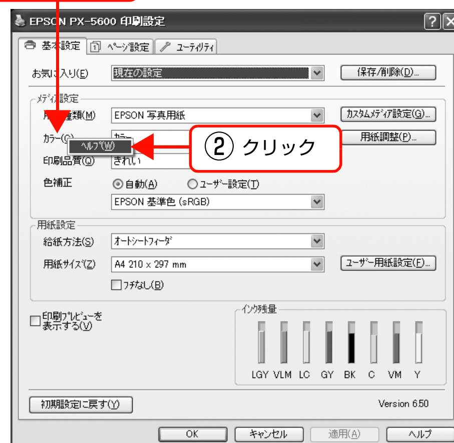


この後、各項目を設定します。

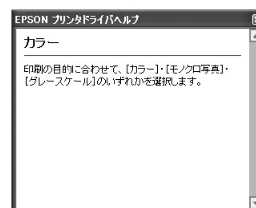
ヘルプの表示

ヘルプの表示方法は、以下の 2 通りあります。

- 知りたい項目上で右クリックして、[ヘルプ] をクリックします。

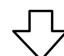


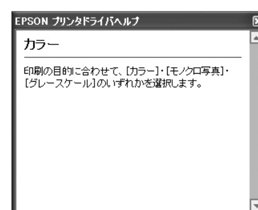




- 画面の右上にある ? アイコンをクリックして、知りたい項目をクリックします。
  （Windows 2000/Windows XP）







プリンタドライバのカスタマイズ

印刷目的や使い勝手に合わせて、設定を保存したり各設定の表示項目を変更したりできます。

各種設定をお気に入りとして保存

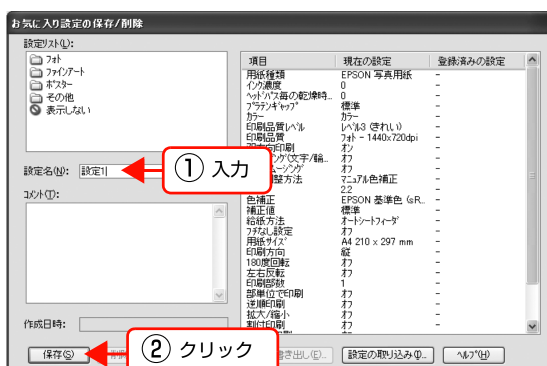
プリンタドライバの全項目を保存できます。

1 **［基本設定］画面と［ページ設定］画面の各項目を、お気に入りに登録したい内容に設定します。**

2 **［基本設定］画面または［ページ設定］画面の［保存 / 削除］をクリックします。**



3 **［設定名］にお好きな名称を入力し、［保存］をクリックします。**



最大 100 件まで保存できます。保存した設定は［お気に入り］から呼び出すことができます。

以上で終了です。

メディアの設定を保存

［基本設定］画面の［メディア設定］にある各項目の設定を保存できます。

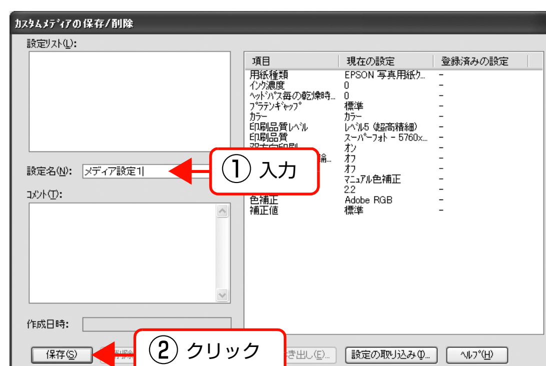
1 **［基本設定］画面の［メディア設定］の各項目を、保存したい内容に設定します。**



2 **［カスタムメディア設定］をクリックします。**



3 **［設定名］にお好きな名称を入力し、［保存］をクリックします。**



最大 100 件まで保存できます。保存した設定は［用紙種類］から呼び出すことができます。

以上で終了です。

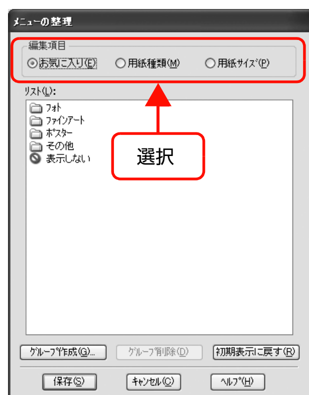
表示項目の整理

［お気に入り］、［用紙種類］、［用紙サイズ］の表示項目を整理できます。

1 ［ユーティリティ］タブをクリックして、［メニューの整理］をクリックします。



2 ［編集項目］を選択します。



3 ［リスト］の中で、表示順やグループ分けを変更します。

- 項目の移動や表示順を変更するには、選択してドラッグ＆ドロップします。
- 新規のグループを作成するには、［グループ作成］をクリックします。
- グループを削除するには、［グループ削除］をクリックします。
- 使用しない項目は［表示しない］にドラッグ＆ドロップします。



参考
登録されている項目そのものは削除できません。

4 ［保存］をクリックします。

以上で終了です。

ユーティリティの使い方

機能の紹介

プリンタドライバの［ユーティリティ］タブから、以下のメンテナンス機能が実行できます。



オートヘッドクリーニング

自動でノズルの目詰まりをチェックし、ノズルが目詰まりしているときはプリントヘッドをクリーニングします。

☞ プリンタ操作ガイド（冊子）「オートヘッドクリーニング」

ノズルチェック

ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドのノズルの目詰まりを確認します。

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり変な色で印刷されたりします。ノズルが目詰まりしているときは、ヘッドクリーニングを実行します。

☞ プリンタ操作ガイド（冊子）「ノズルチェック」

ヘッドクリーニング

プリントヘッドの表面を清掃し、ノズルの目詰まりを解消します。

☞ プリンタ操作ガイド（冊子）「ヘッドクリーニング」

ギャップ調整

双方向印刷時のプリントヘッドのギャップ（ずれ）を調整します。

双方向印刷とは、高速で印刷するために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときにもインクを吐出する印刷方式を指します。双方向印刷をすると、まれに、右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたり、ぼやけたりしたような印刷結果になることがあります。このようなずれを調整して、印刷品質を向上させます。

☞ プリンタ操作ガイド（冊子）「プリントヘッドのギャップ調整」

EPSON プリンタウィンドウ !3

プリンタの状態を確認して、エラーメッセージやインク残量などを画面上に表示します。

☞ 本書 10 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 の起動方法」

モニタの設定

EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作環境を設定できます。

☞ 本書 11 ページ「モニタ機能の設定」

印刷待ち状態表示

印刷待ちデータの一覧（印刷キュー）画面を表示します。印刷待ちデータの一覧（印刷キュー）画面では、印刷待ちデータの情報確認や削除、再印刷などが実行できます。

プリンタ情報

色の再現性を向上させるために必要なプリンタ情報（ID）の確認や設定をしたり、ブラックインクを変更したときにインク情報を更新したりします。

ドライバの動作設定

プリンタドライバの基本動作に関する各種機能が設定できます。

メニューの整理

［お気に入り］、［用紙種類］、［用紙サイズ］それぞれの表示項目を整理します。よく使う項目順に並べ替えたり、グループ分けの変更ができます。使用しない設定は非表示にしておくこともできます。

設定の書き出し / 取り込み

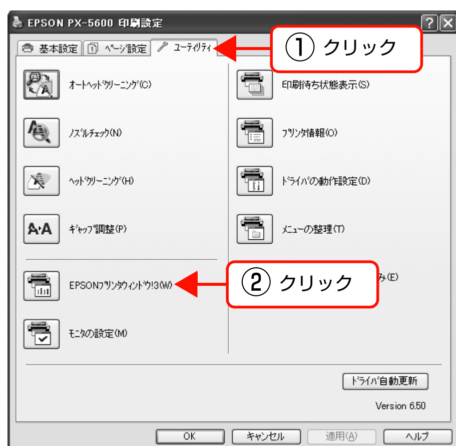
プリンタドライバのすべての設定をファイルに保存したり、ファイルから取り込みます。複数のコンピュータに同一のプリンタドライバの環境を作ることができるので、同じ設定で印刷したいときに便利です。

ドライバ自動更新

エプソンのホームページに接続して、インストールされているプリンタドライバより新しいプリンタドライバがないか確認します。新しいプリンタドライバが見つかったときは、自動的にプリンタドライバを更新します。

EPSON プリンタウィンドウ !3 の起動方法

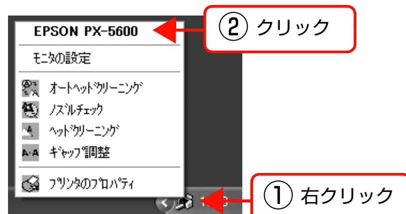
プリンタドライバの設定画面を開き、[ユーティリティ] タブをクリックして、[EPSON プリンタウィンドウ !3] をクリックします。



参考

[モニタの設定] 画面で [呼び出しアイコン] を選択すると、Windows のタスクバーに EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンが表示されます。このアイコンを右クリックして、メニューからプリンタ名をクリックしても、EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動できます。

☞ 本書 11 ページ「[モニタの設定] 画面の表示方法」



EPSON プリンタウィンドウ !3 の見方

[プリンタ詳細] ウィンドウではインク残量の目安を表示します。また、インクが少なくなり印刷できない状況になったり何らかの問題が起こると、エラーメッセージが表示されます。メッセージに従って対処してください。



プログレスメータ

印刷を開始すると画面右下に表示されます。

印刷処理状況やインク残量を確認できるほか、印刷の中止、一時停止ができます。



モニタ機能の設定

どのようなときにエラー表示するか、共有プリンタをモニタするか、などを設定します。

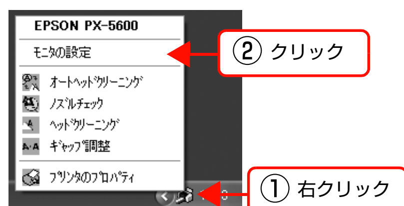
[モニタの設定] 画面の表示方法

プリンタドライバの設定画面を開き、[ユーティリティ] タブをクリックして、[モニタの設定] をクリックします。



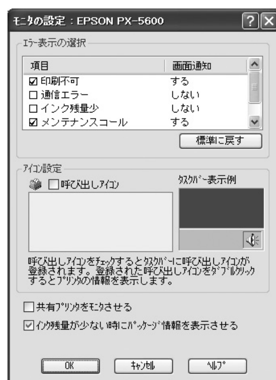
参考

上記の方法で開いた [モニタの設定] 画面で [呼び出しアイコン] を選択すると、Windows のタスクバーに EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンが表示されます。このアイコンを右クリックして、メニューから [モニタの設定] をクリックしても [モニタの設定] 画面を表示できます。



[モニタの設定] 画面の見方

[モニタの設定] 画面では、通知の必要なエラー表示の選択や、EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンの表示設定、共有プリンタの他のコンピュータからのモニタ設定などができます。



プリンタドライバの削除

プリンタドライバとEPSON プリンタウィンドウ!3 を削除します。

！重要

- 管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。
- Windows Vista で管理者のパスワードまたは確認を求められた場合は、パスワードを入力して操作を続行してください。

1 **プリンタの電源を切り、インターフェイスケーブルを外します。**

2 **［コントロールパネル］の［プログラムの追加と削除］（または［アプリケーションの追加と削除］）をクリックします。**

Windows Vista の場合は、［コントロールパネル］の［プログラム］-［プログラムのアンインストール］をクリックします。



3 **［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］を選択して［変更と削除］（または［アンインストールと変更］/［追加と削除］）をクリックします。**



4 **本製品のアイコンをクリックして、［OK］をクリックします。**



5 **この後は、画面の指示に従ってください。**

削除を確認するメッセージが表示されたら［はい］をクリックします。

参考

ユーザー定義情報ファイルについて

プリンタドライバを削除すると以下の画面が表示されることがあります。
ユーザー定義情報ファイルには、お気に入りの設定やカスタムメディア設定、ユーザー定義サイズの用紙など、ご自分で登録されたデータが保存されています。このファイルを削除せずに残しておくと、プリンタドライバを再インストールした際に、登録されたデータがそのまま使用できます。プリンタドライバを再インストールする予定があるときは［いいえ］をクリックしてください。完全に削除したい場合は、［はい］をクリックしてください。



ただし、プリンタドライバのバージョンが変わると互換性が失われることがあります。この場合、以前の設定は利用できません。

プリンタドライバを再インストールするときは、コンピュータを再起動してください。

以上で終了です。

プリンタドライバの使い方（Mac OS X）

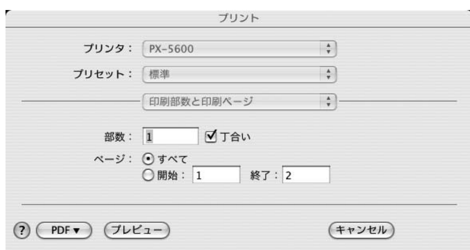
本製品を使用するには、同梱のソフトウェア CD-ROM からプリンタドライバをインストールしてください。

セットアップ時に「おすすめインストール」を実行していれば、プリンタドライバはインストールされています。インストール方法は『プリンタ操作ガイド』（冊子）を参照してください。

主な機能

主な機能は以下の通りです。

- アプリケーションソフトから受け取った印刷データを、プリンタで印刷できるデータに変換してプリンタに送ります。
- プリンタドライバの設定画面で用紙種類や用紙サイズなど印刷条件を設定します。



- ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能を、［EPSON Printer Utility3］から実行します。Mac OS X のハードディスクの［アプリケーション］フォルダに登録されています。
  ☞ 本書 15 ページ「ユーティリティの使い方」



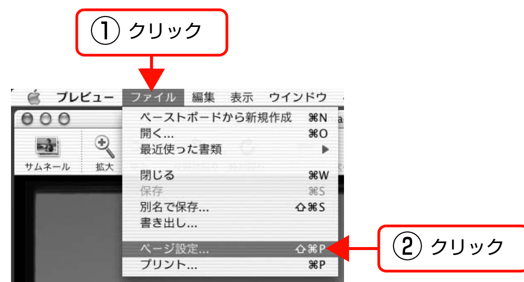
設定画面の表示

プリンタドライバの設定画面には、以下の 2 種類があり、表示手順が異なります。また、お使いのアプリケーションソフトによって、各画面を表示する手順も異なることがあります。

- ［用紙設定］画面
  用紙に関する項目（用紙種類や用紙サイズなど）を設定する画面です。
- ［印刷］画面
  印刷品質に関する項目を設定する画面です。

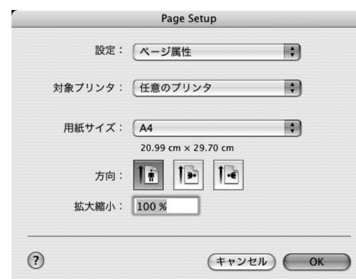
［用紙設定］画面を表示する

1 アプリケーションソフトで、［ファイル］メニューをクリックして、［ページ設定］または［用紙設定］をクリックします。



2 ［用紙設定］画面が表示されます。

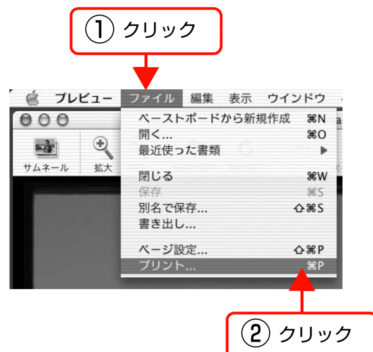
［用紙サイズ］の項目では、用紙サイズ、フチなし方法、給紙方法、印刷領域を選択できます。



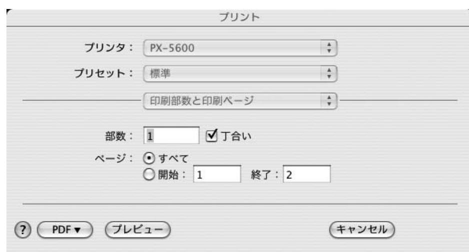
以上で終了です。

[印刷]画面を表示する

1 **アプリケーションソフトで、[ファイル] メニューをクリックして、[プリント]（または [印刷] など）をクリックします。**



2 **[印刷] 画面が表示されます。**



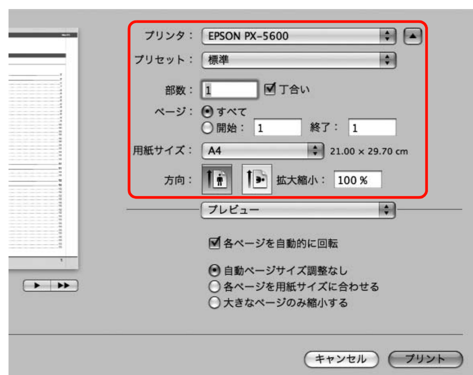
Mac OS X v10.5 では、さらに矢印（▼）をクリックします。



この後は、各項目を設定し、印刷を実行します。
以上で終了です。

参考

Mac OS X v10.5 では、お使いのアプリケーションによって［用紙設定］画面の項目が設定できます。



ヘルプの表示

プリンタドライバの設定画面の ? をクリックします。



クリック

ユーティリティの使い方

機能の紹介

[EPSON Printer Utility3] から、以下のメンテナンス機能を実行できます。



EPSON プリンタウィンドウ

プリンタの状態を確認して、エラーメッセージやインク残量などを画面上に表示します。

オートヘッドクリーニング

自動でノズルの目詰まりをチェックし、ノズルが目詰まりしているときはプリンタヘッドをクリーニングします。

☞ プリンタ操作ガイド（冊子）「オートヘッドクリーニング」

ノズルチェック

ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドのノズルの目詰まりを確認します。
プリントヘッドのノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり変な色で印刷されたりします。ノズルが目詰まりしているときは、ヘッドクリーニングを実行します。

☞ プリンタ操作ガイド（冊子）「ノズルチェック」

ヘッドクリーニング

プリントヘッドの表面を清掃し、ノズルの目詰まりを解消します。

☞ プリンタ操作ガイド（冊子）「ヘッドクリーニング」

ギャップ調整

双方向印刷時のプリントヘッドのギャップ（ずれ）を調整します。

双方向印刷とは、高速で印刷するために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときにもインクを吐出する印刷方式を指します。双方向印刷をすると、まれに、右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたり、ぼやけたりしたような印刷結果になることがあります。このようなずれを調整して、印刷品質を向上させます。

☞ プリンタ操作ガイド（冊子）「プリントヘッドのギャップ調整」

EPSON Printer Utility3 の起動方法

以下の 2 通りあります。

- [印刷] 画面の一覧から [印刷設定] を選択し、 をクリックします。
- [アプリケーション] フォルダー [EPSON Printer Utility3] アイコンの順にダブルクリックします。

EPSON プリンタウィンドウの起動方法

[EPSON Printer Utility3] 画面を開いて [EPSON プリンタウィンドウ] をクリックします。



EPSON プリンタウィンドウの見方

EPSON プリンタウィンドウでは、インク残量の目安を表示します。また、印刷中にエラーが発生すると、エラーメッセージが表示されます。メッセージに従って対処してください。





プリンタドライバの削除

プリンタドライバと EPSON Printer Utility3 を削除します。

> **！重要**
> プリンタドライバのアンインストールには管理者の権限が必要です。必ず管理者権限を持つユーザーでログインしてください。

1 **プリンタの電源を切り、インターフェイスケーブルを外します。**

2 **起動しているすべてのアプリケーションソフトを終了します。**

3 **ユーティリティを起動します。**

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4：
［アプリケーション］－［ユーティリティ］－［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックします。



Mac OS X v10.5：
［アプリケーション］－［システム環境設定］をダブルクリックし、［プリントとファクス］をクリックします。



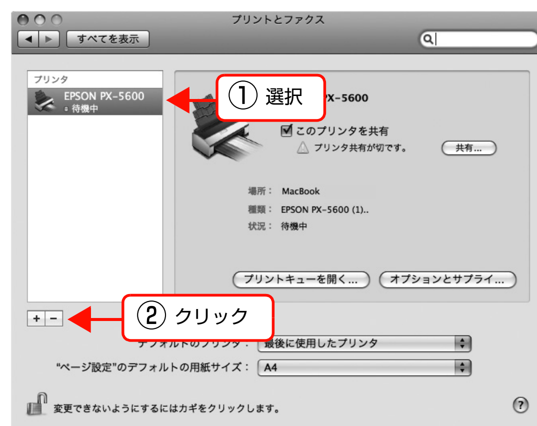


4 **お使いのプリンタ名を選択して、削除します。**

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4：
プリンタを選択して、［削除］をクリックします。



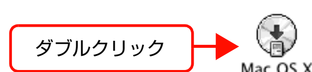
Mac OS X v10.5：
プリンタを選択して、［－］をクリックします。



［削除］をクリックしたら、画面を閉じてください。

5 **ソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。**

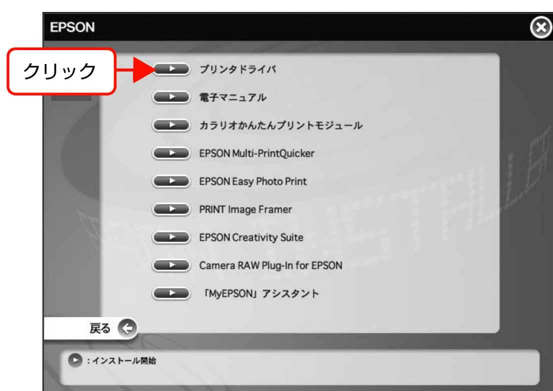
6 **［Mac OS X］アイコンをダブルクリックします。**



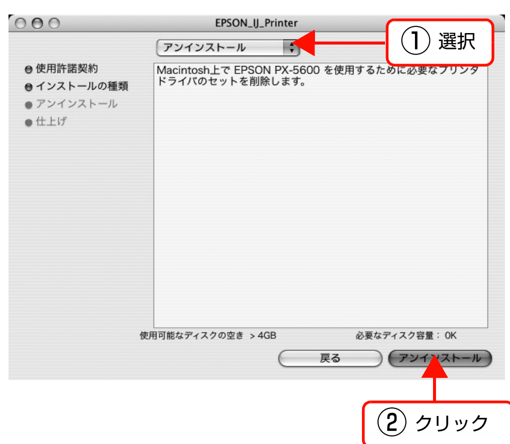
7 **以下の画面が表示されますので、［カスタムインストール］を選択します。**



8 ［プリンタドライバ］の横にある ▶ をクリックします。



9 ［アンインストール］を選択し、［アンインストール］をクリックします。



この後は、画面の指示に従ってください。

以上で終了です。

プリンタドライバの便利な機能

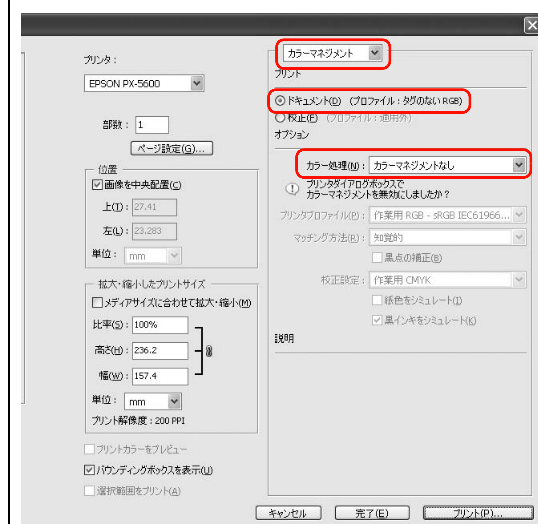
自動カラー調整(Windows/Mac OS X v10.5)

オートフォトファイン !EX を使用すると、被写体の種類（人物、風景、夜景）などに応じて、写真の色を調整して印刷できます。カラーのデータをセピア、モノクロで印刷することもできます。印刷したいモードを選択するだけで、プリンタドライバが自動的に色を調整します。

オートフォトファイン !EX は、プリンタの色再現域を最大限に活用して、画像データをより好ましい色に調整して印刷する、エプソン独自の機能です。

参考

Adobe Photoshop CS3 などのカラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトからプリンタドライバの色調整機能を使用するときには、アプリケーションソフト側のカラーマネジメント機能をオフにしてください。



Windows での設定

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

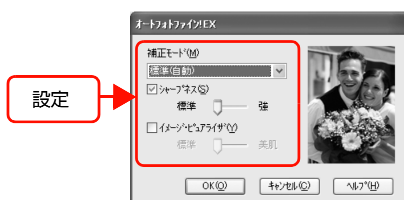
本書４ページ「アプリケーションソフトから表示する」

2 **［基本設定］画面で［ユーザー設定］をクリックし、［オートフォトファイン !EX］を選択して［設定］をクリックします。**



3 **［オートフォトファイン !EX］画面で印刷データにかける効果を設定します。**

各項目の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。



4 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

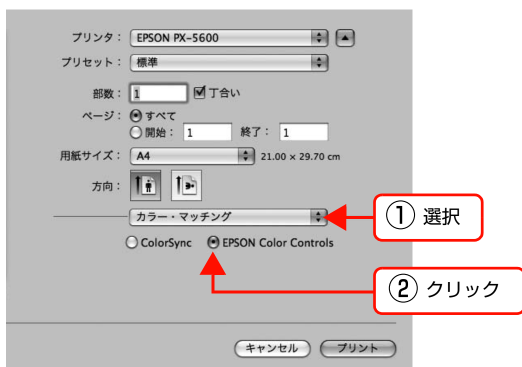
以上で終了です。

Mac OS X v10.5 での設定

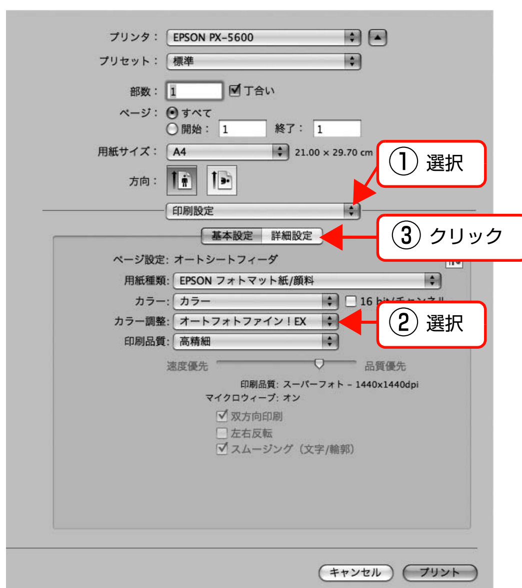
1 **［印刷］画面を表示します。**

☞ 本書 14 ページ「［印刷］画面を表示する」

2 **一覧から［カラーマッチング］を選択し、［EPSON Color Controls］をクリックします。**

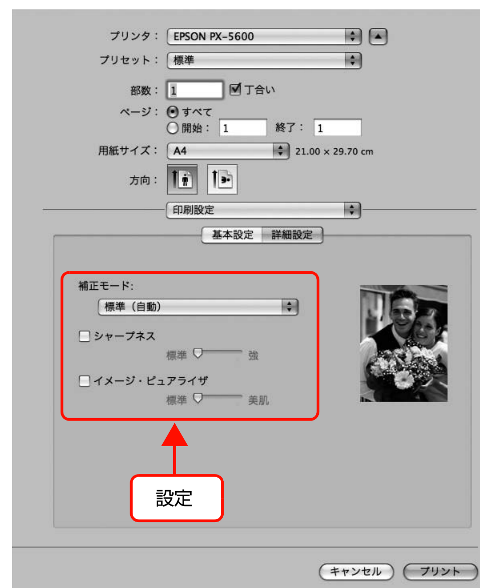


3 **一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［オートフォトファイン !EX］を選択して［詳細設定］タブをクリックします。**



4 **［詳細設定］画面で印刷データにかける効果を設定します。**

各項目の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。



5 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

手動カラー調整

印刷するデータの色合いや明度などを、プリンタドライバ上で微調整して印刷します。使用しているアプリケーションソフトにカラー調整機能がなかったり、手動でカラー調整するときなどに使用します。

色補正方法（色領域）は、EPSON 基準色（sRGB）または Adobe RGB が選択できます。

参考

カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトからプリンタドライバの色調整機能を使用するときには、アプリケーションソフト側のカラーマネジメント機能をオフにしてください。

Adobe Photoshop CS3 の画面例

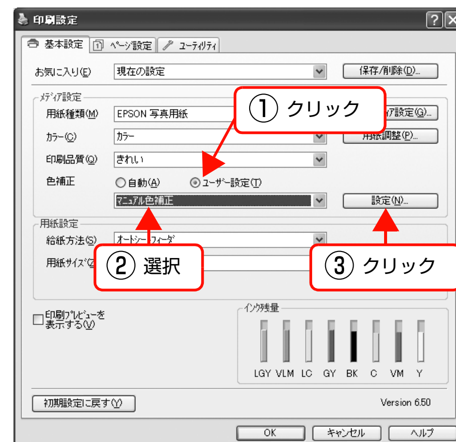


Windows での設定

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

本書 4 ページ「アプリケーションソフトから表示する」

2 **［基本設定］画面で［ユーザー設定］をクリックし［マニュアル色補正］を選択して、［設定］をクリックします。**



3 **各項目を設定します。**

各項目の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。



参考

画面左側のサンプル画像で確認しながら色調整ができます。また、カラーサークルを使用すれば、色の微調整ができます。

4 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

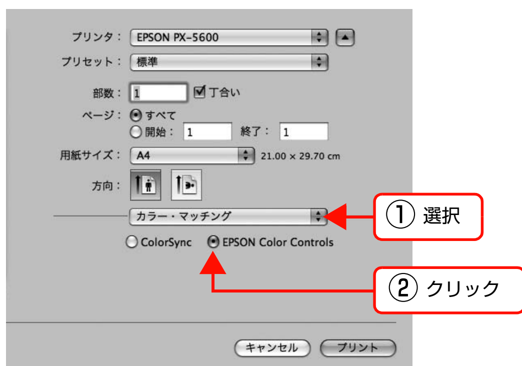
以上で終了です。

Mac OS X での設定

1 **［印刷］画面を表示します。**

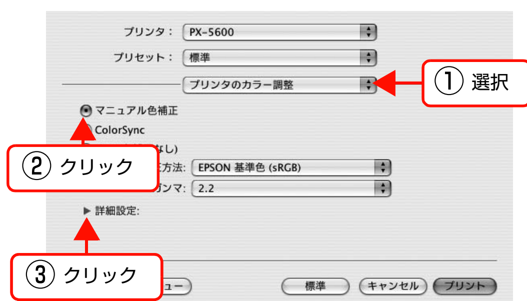
☞ 本書 14 ページ「［印刷］画面を表示する」

2 **Mac OS X v10.5 は、一覧から［カラーマッチング］を選択し、［EPSON Color Controls］をクリックします。**

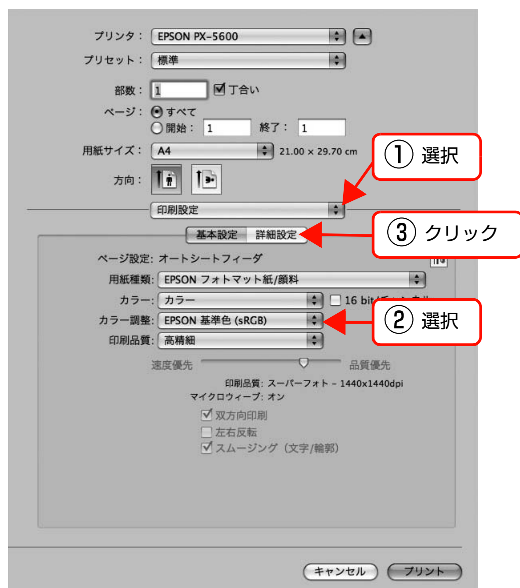


3 **色補正方法の［詳細設定］画面を表示します。**

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4：
一覧から［プリンタのカラー調整］を選択し、［マニュアル色補正］をクリックして［詳細設定］をクリックします。



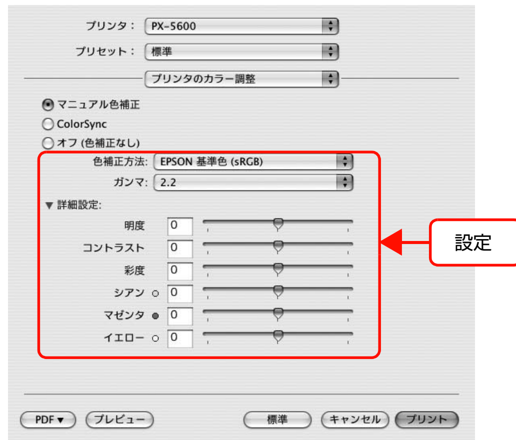
Mac OS X v10.5：
一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［マニュアル色補正］から［EPSON 基準色（sRGB）］または［Adobe RGB］のどちらかを選択して、［詳細設定］をクリックします。



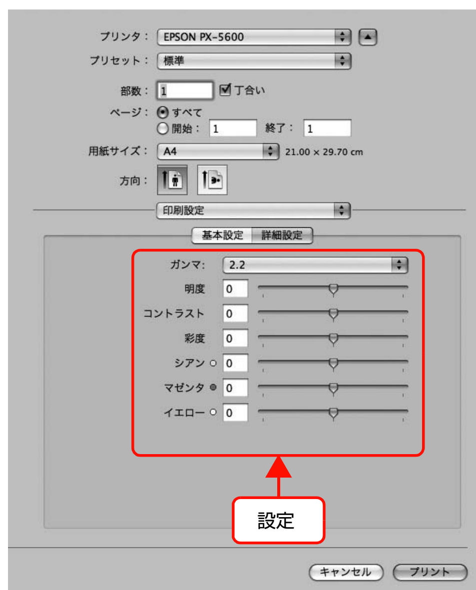
4 **各項目を設定します。**

各項目の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4



Mac OS X v10.5

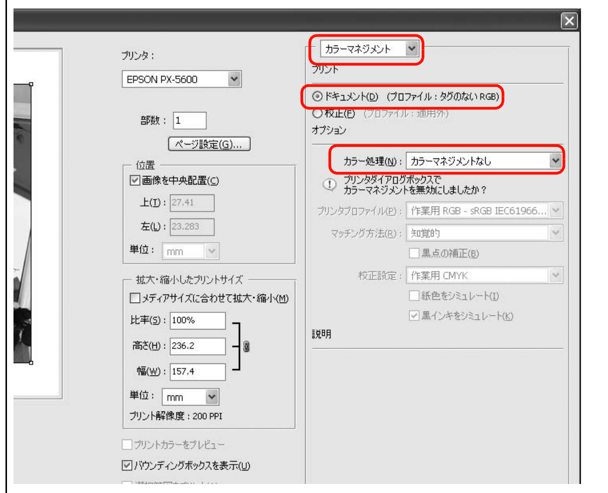


5 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

モノクロ写真印刷

アプリケーションソフトで加工することなく、階調豊かなモノクロ写真印刷が可能です。印刷時に補正するだけで、データそのものは変更されません。

> **参考**
>
> カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトからプリンタドライバの色調整機能を使用するときには、アプリケーションソフト側のカラーマネジメント機能をオフにしてください。
>
> Adobe Photoshop CS3 の画面例
>
> 
>

Windows での設定

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

本書４ページ「アプリケーションソフトから表示する」

2 **［カラー］で［モノクロ写真］を選択します。**



3 **［ユーザー設定］をクリックして［設定］をクリックします。**



4 **各項目を設定します。**

各項目の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。



5 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

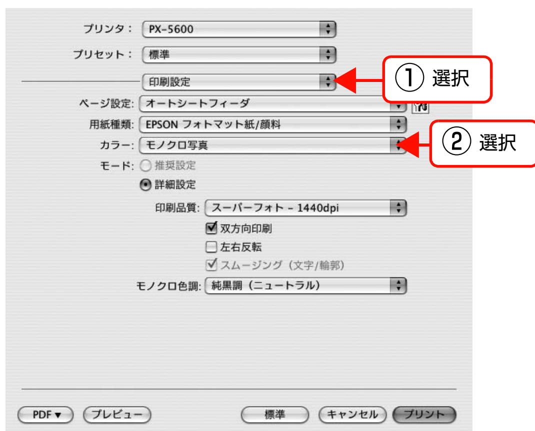
Mac OS X での設定

1 **[印刷] 画面を表示します。**

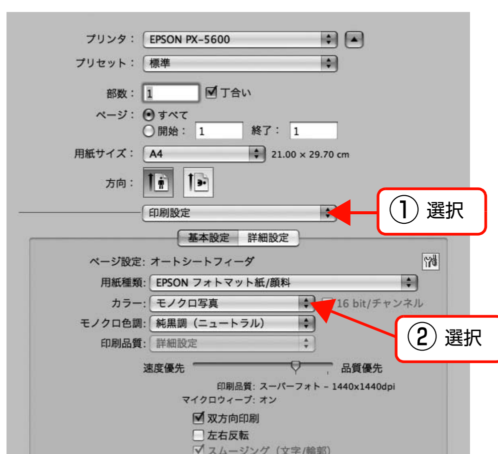
☞ 本書 14 ページ「[印刷] 画面を表示する」

2 **一覧から [印刷設定] を選択して、[カラー] で [モノクロ写真] を選択します。**

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4



Mac OS X v10.5

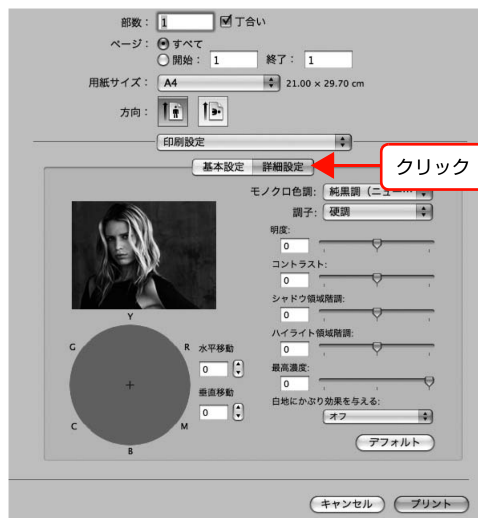


3 **[詳細設定] 画面を表示します。**

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4:
[プリンタのカラー調整] を選択します。



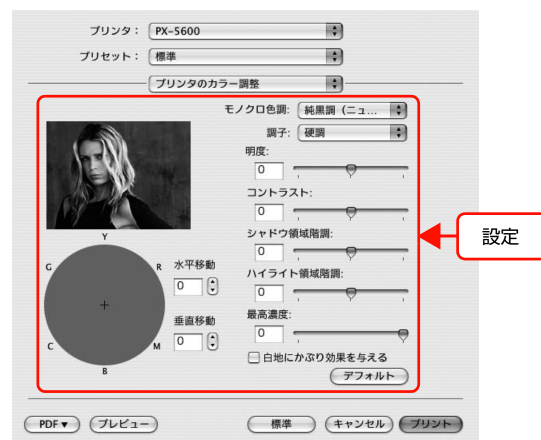
Mac OS X v10.5：
[詳細設定] をクリックします。



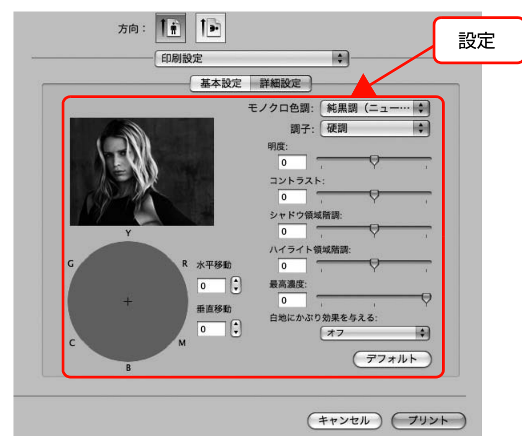
4 **各項目を設定します。**

各項目の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4



Mac OS X v10.5



5 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

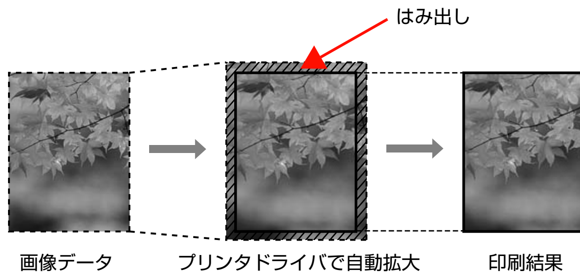
以上で終了です。

フチなし印刷

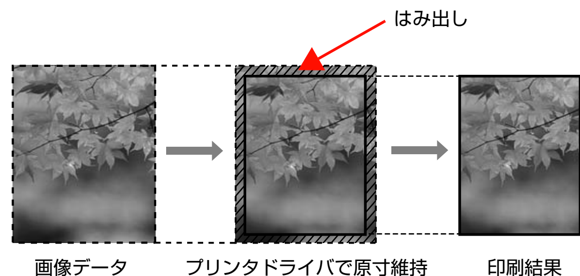
フチなし印刷機能によりフチ（余白）のない印刷ができます。単票紙の場合は四辺フチなし印刷、ロール紙の場合は左右フチなし印刷となります。

フチなし印刷の方法には以下の 2 種類があります。

- 自動拡大
  画像が用紙から少しはみ出すように、プリンタドライバによって自動拡大して印刷します。



- カスタム設定（原寸維持）
  プリンタドライバによって画像を自動拡大せず、元の画像データのサイズを維持してフチなし印刷します。アプリケーションソフトで、用紙サイズにはみ出し量を加えたサイズの画像を作成する必要があります。



フチなし印刷対応用紙サイズ

フチなし印刷可能な用紙サイズは以下の通りです。

フチなし印刷対応用紙サイズ
A4（210 × 297mm）
A3（297 × 420mm）
A3 ノビ（329 × 483mm）
ハガキ（100 × 148mm）
L 判（89 × 127mm）
KG サイズ（102 × 152mm）
2L 判（127 × 178mm）
ハイビジョンサイズ（102 × 181mm）
六切（203 × 254mm）
四切（254 × 305mm）
11 × 14 in（279 × 356mm）
11 × 17 in（279 × 432mm）
定形サイズ以外（ロール紙）：用紙幅 203.2mm/210mm/215.9mm/297mm/304.8mm/329mm

用紙の種類によっては印刷品質が低下するものや、フチなし印刷を選択できないものがあります。

☞ プリンタ操作ガイド（冊子）「用紙の仕様と設定」

アプリケーションソフト側の設定

アプリケーションソフトの「ページ設定」などで画像データのサイズを以下の通り設定します。

自動拡大の場合

- 印刷する用紙サイズと同じサイズのページ設定をする。
- 余白の設定ができるときは、「0mm」に設定する。
- 画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成する。

カスタム設定（原寸維持）の場合

- 印刷する用紙サイズより下表の通り上下左右が広くなるようにページ設定する。

	上	下	左	右
A4 より大きい	+3mm	+4.5mm	+3.5mm	+3.5mm
A4 以下（ハガキ/L 判/KG サイズ除く）	+3mm	+4mm	+2.5mm	+2.5mm
ハガキ/L 判/KG サイズ	+1.3mm	+2.5mm	+2.5mm	+2.5mm

- 余白の設定ができるときは、「0mm」に設定する。
- 画像データを、設定したページサイズいっぱいになるように作成する。

プリンタドライバ側の設定

前項の設定で作成した画像データを、以下の設定で印刷します。

Windows

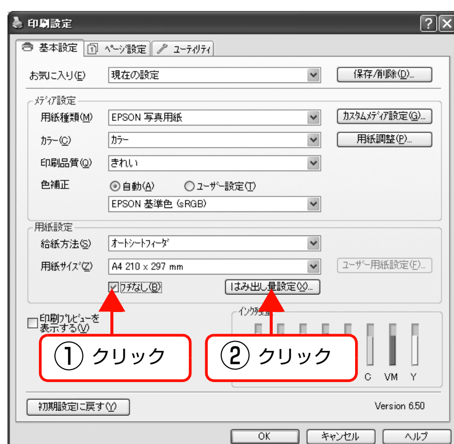
1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞ 本書４ページ「アプリケーションソフトから表示する」

2 **［基本設定］画面で、［用紙種類］、［給紙方法］、［用紙サイズ］または［ページサイズ］を選択します。**

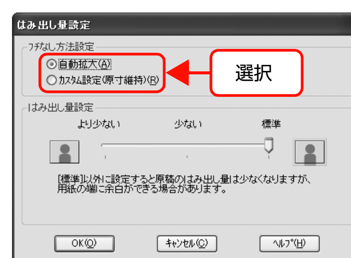


3 **［フチなし］をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックします。**



4 **フチなし印刷の方法を［自動拡大］、［カスタム設定（原寸維持）］から選択します。自動拡大を選択した場合は、はみ出し量を選択します。**

標準	A4 より大きい： 上端約３ mm/ 下端約 4.5mm/ 左右約 3.5mm A4 以下（ハガキ /L 判 /KG サイズ除く）： 上端約３ mm/ 下端約４ mm/ 左右約 2.5mm ハガキ /L 判 /KG サイズ： 上端約1.3mm/下端約2.5mm/左右約2.5mm
少ない	標準の 1/2
より少ない	0



参考

はみ出し量を［少ない］・［より少ない］にすると画像データの拡大量が少なくなります。ただし、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

5 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

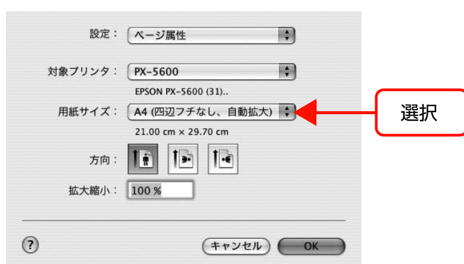
以上で終了です。

Mac OS X

1 **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**

☞ 本書 13 ページ「［用紙設定］画面を表示する」

2 **［用紙サイズ］で［用紙サイズ］と［フチなし印刷の方法（自動拡大または原寸維持）］を選択し、［OK］をクリックします。**



3 **［印刷］画面を表示します。**

☞ 本書 14 ページ「［印刷］画面を表示する」

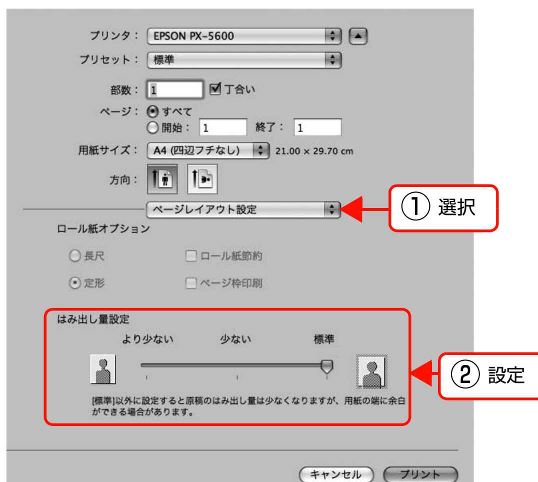
4 **用紙サイズで自動拡大を選択した場合は、はみ出し量を設定します。**

標準	A4 より大きい： 上端約3 mm/ 下端約 4.5mm/ 左右約 3.5mm A4 以下（ハガキ /L 判 /KG サイズ除く）： 上端約3 mm/ 下端約4 mm/ 左右約 2.5mm ハガキ /L 判 /KG サイズ： 上端約1.3mm/下端約2.5mm/左右約2.5mm
少ない	標準の 1/2
より少ない	0

Mac OS X v10.3.9 〜 v10.4：
一覧から［はみ出し量設定］を選択し、はみ出し量を設定します。



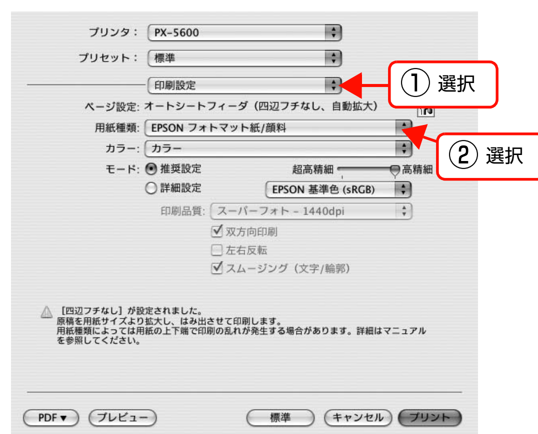
Mac OS X v10.5：
一覧から［ページレイアウト設定］を選択し、はみ出し量を設定します。



参考

はみ出し量を［少ない］・［より少ない］にすると画像データの拡大量が少なくなります。ただし、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

5 **一覧から［印刷設定］を選択し、［用紙種類］を選択します。**



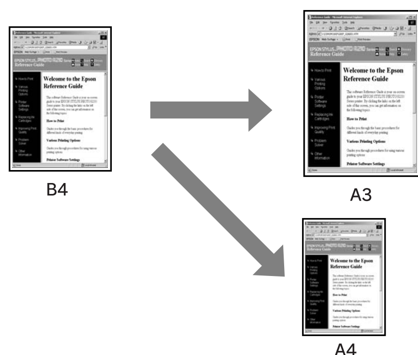
6 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

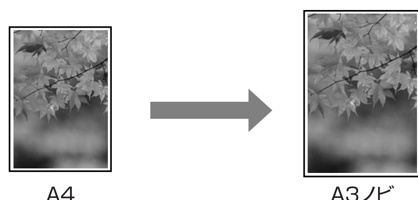
拡大 / 縮小印刷

原稿を拡大または縮小して印刷できます。設定方法には以下の３種類があります。

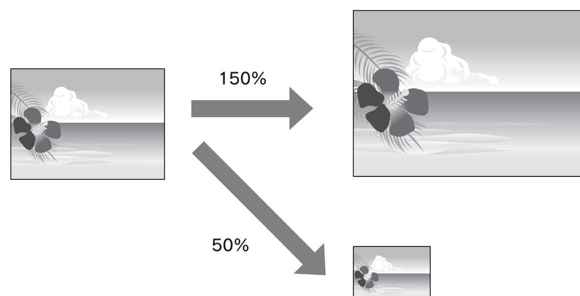
- フィットページ（Windows）
  印刷する用紙サイズに合わせて自動的に拡大 / 縮小して印刷できます。



- ロール紙の幅に合わせる（Windows）
  印刷するロール紙の幅に合わせて自動的に拡大 / 縮小して印刷できます。



- 任意の倍率を設定
  定形外の用紙サイズの場合など、拡大 / 縮小率を任意に設定して印刷できます。

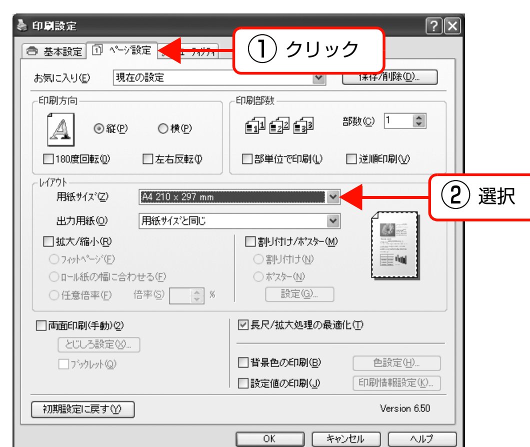


フィットページ(Windows)

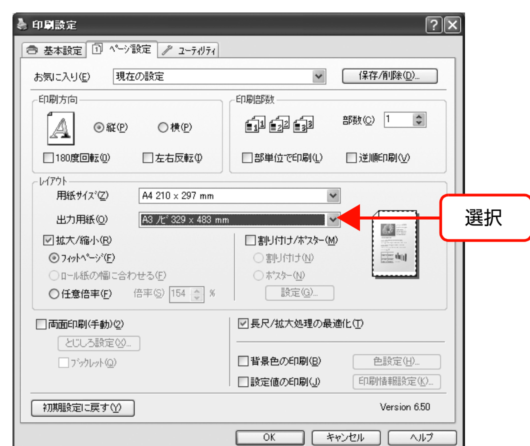
プリンタにセットした用紙サイズを選択するだけで、拡大 / 縮小率を自動的に設定して印刷できます。

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**
☞ 本書４ページ「アプリケーションソフトから表示する」

2 **［ページ設定］タブをクリックして、［用紙サイズ］または［ページサイズ］でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを選択します。**



3 **［出力用紙］からプリンタにセットした用紙サイズを選択します。**
［拡大 / 縮小］の［フィットページ］が選択され、設定した用紙サイズ（＝原稿のサイズ）に対して、拡大 / 縮小率が自動的に設定されます。



4 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

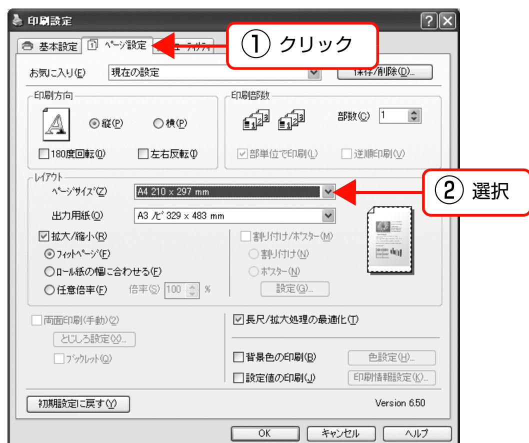
以上で終了です。

ロール紙の幅に合わせる（Windows）

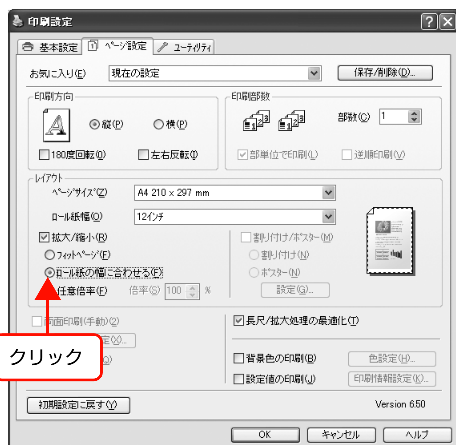
1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞ 本書４ページ「アプリケーションソフトから表示する」

2 **［ページ設定］タブをクリックして、［ページサイズ］でデータの用紙サイズを選択します。**

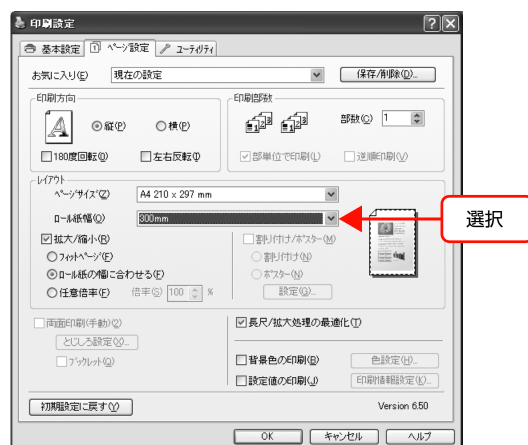


3 **［ロール紙の幅に合わせる］をクリックします。**



4 **［ロール紙幅］からプリンタにセットしたロール紙の幅を選択します。**

設定したページサイズ（＝原稿のサイズ）に対して、拡大 / 縮小率が自動的に設定されます。



5 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

任意の倍率を設定

拡大 / 縮小率を自由に設定して印刷できます。

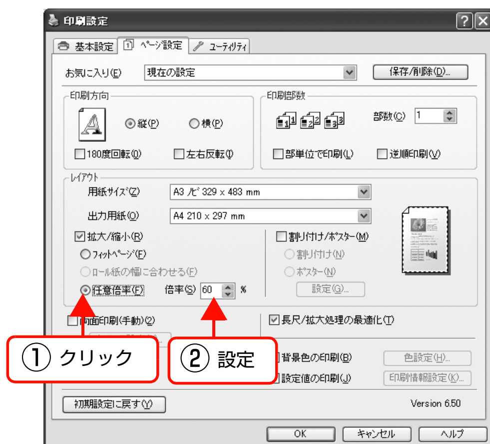
Windows

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**
☞ 本書４ページ「アプリケーションソフトから表示する」

2 **［ページ設定］タブをクリックして、［用紙サイズ］または［ページサイズ］でデータの用紙サイズを選択します。**

3 **［出力用紙］からプリンタにセットした用紙サイズを選択します。**

4 **［任意倍率］をクリックして［倍率］を設定します。**
倍率は、数値を直接入力するか、右側の三角マークをクリックして設定してください。
10 ～ 650% の間で倍率を指定できます。



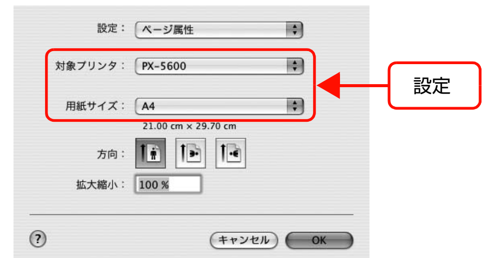
5 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

Mac OS X

1 **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**
☞ 本書 13 ページ「［用紙設定］画面を表示する」

2 **［対象プリンタ］と［用紙サイズ］を選択します。**
［用紙サイズ］は、プリンタにセットした用紙サイズを選択します。



3 **［拡大縮小］に倍率を入力します。**
以下の倍率を指定できます。
Mac OS X v10.3.9 ～ v 10.4：1 ～ 400%
Mac OS X v10.5：1 ～ 10000%



4 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

手動両面印刷(Windows)

奇数ページ印刷終了後、用紙を裏返してオートシートフィーダにセットし直し、偶数ページを印刷することによって、両面に印刷できます。

!重要

- 両面印刷に非対応の用紙は使用しないでください。表裏の印刷品質に差の出ないエプソン製の両面上質普通紙のご使用をお勧めします。
- 用紙の種類や印刷するデータによっては、用紙の裏面にインクがにじむ場合があります。
- 両面印刷機能は、フチなし、CD/DVD、厚紙、リア手差し、ロール紙印刷時には設定できません。

参考

割付印刷と組み合わせて印刷すると、さらに用紙を節約できます。
本書 33 ページ「割り付け印刷」

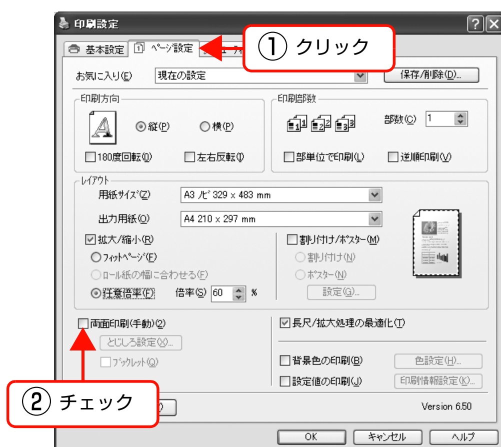
1 **オートシートフィーダに用紙をセットします。**

オートシートフィーダにセットできる用紙は、以下を参照してください。
プリンタ操作ガイド(冊子)「用紙の仕様と設定」

2 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

本書 4 ページ「アプリケーションソフトから表示する」

3 **[ページ設定] タブをクリックして、[両面印刷(手動)] をチェックします。**

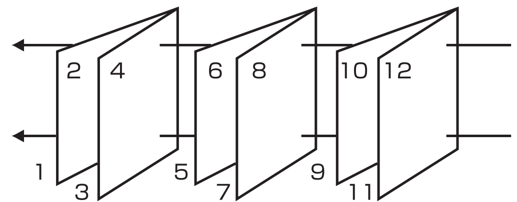


参考

- [とじしろ設定] をクリックすると [とじしろ位置] と [とじしろ幅] を設定できます。なお、お使いのアプリケーションソフトによっては設定したとじしろ幅と実際の印刷結果が異なることがありますので、試し印刷をしてください。



- [ブックレット] をチェックすると、冊子に仕上がるように印刷できます。下図の例では、用紙を 2 つに折りたたんだときに外側になるページ(1、4、5、8、9、12 ページ)が先に印刷されます。



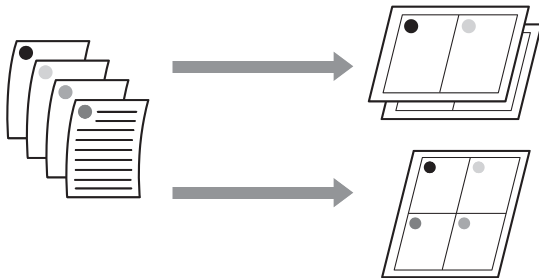
4 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

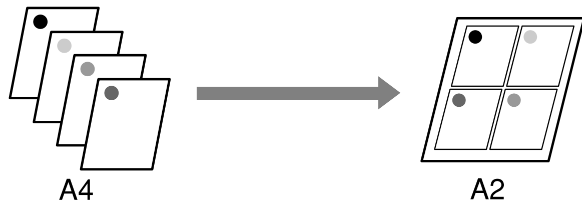
5 **奇数ページの印刷が終了して案内画面が表示されたら、画面の指示に従ってオートシートフィーダに用紙をセットし直し、[印刷再開] をクリックします。**

以上で終了です。

割り付け印刷

1 枚の用紙に複数ページ分の連続したデータを割り付けて印刷できます。
A4 サイズで作成した連続データを割り付け印刷すると以下のように印刷されます。

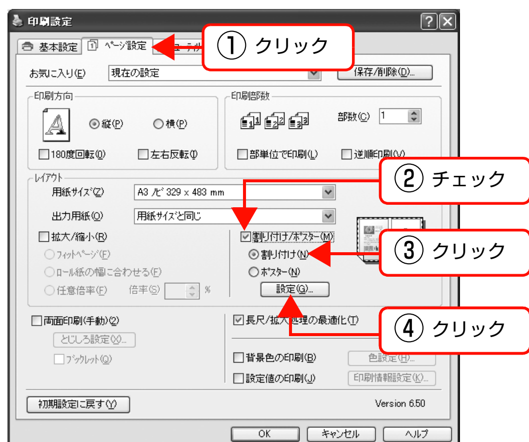


> **参考**
> - Windows はプリンタドライバの機能で、Mac OS X は OS の機能で割り付け印刷をします。
> - Windows での割り付け印刷機能は、フチありで印刷する場合のみ使用できます。
> - Windows では、拡大 / 縮小機能（フィットページ機能）を同時に使用することで、印刷データと異なるサイズの用紙にも割り付けて印刷できます。
>   ☞ 本書 29 ページ「拡大 / 縮小印刷」
>
> 
>

Windows での設定

1　プリンタドライバの設定画面を表示します。
☞ 本書 4 ページ「アプリケーションソフトから表示する」

2　［ページ設定］タブをクリックして、［割り付け / ポスター］をチェックし、［割り付け］をクリックして、［設定］をクリックします。



3　［割り付け順設定］画面で、割り付けるページ数と割り付け順序を設定します。
［枠を印刷］をチェックすると、割り付けたページに枠線が印刷されます。

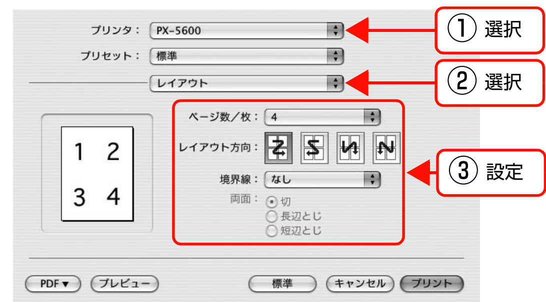
4　その他の設定を確認し、印刷を実行します。

以上で終了です。

Mac OS X での設定

1　プリンタドライバの［印刷］画面を表示します。
☞ 本書 14 ページ「［印刷］画面を表示する」

2　［プリンタ］で使用するプリンタを選択して、リストから［レイアウト］を選択し、割り付けるページ数と割り付け順序を設定します。



> **参考**
> ［境界線］で［なし］以外を選択すると、割り付けたページに、選択した線種で枠線が印刷されます。

3　その他の設定を確認し、印刷を実行します。

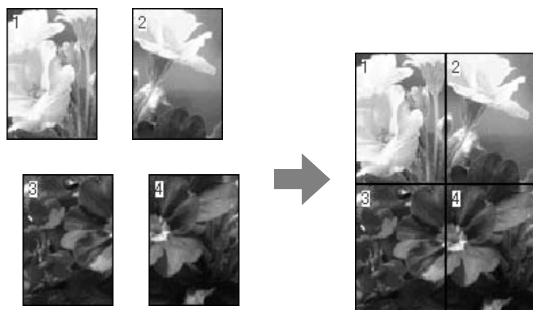
以上で終了です。

ポスター印刷（拡大分割して印刷）

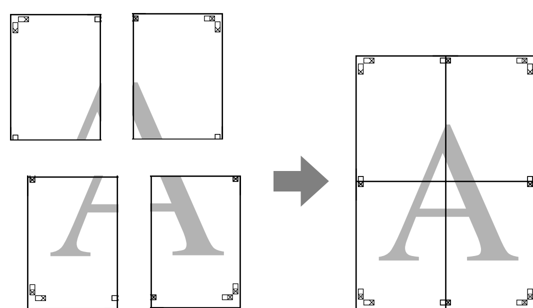
ポスター印刷機能は、印刷データを自動的に拡大分割して印刷できる機能です。Windows のみ使用できます。印刷結果をつなぎ合わせると、大きなポスターやカレンダーを作ることができます。ポスター印刷の方法には、以下の 2 種類があります。

- フチなしポスター印刷
  印刷データを自動的に拡大分割して、フチなし印刷をします。印刷結果をそのままつなぎ合わせるだけでポスターになります。印刷データは用紙サイズより少し拡大されるため、用紙からはみ出した部分は印刷されません。

> **！重要**
> 合わせ目がそのまま図柄としてつながらないことがあります。正確な図柄が必要なときは「フチありポスター印刷」をお試しください。



- フチありポスター印刷
  印刷データを自動的に拡大分割して、フチあり印刷をします。印刷結果の余白を切り落として貼り合わせます。



1 プリンタドライバの設定画面を表示します。

本書 4 ページ「アプリケーションソフトから表示する」

2 ［ページ設定］タブをクリックして、［割り付け / ポスター］をチェックし、［ポスター］をクリックして、［設定］をクリックします。



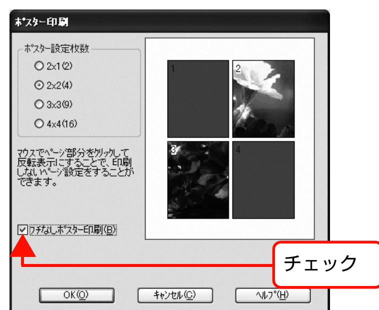
3 ［ポスター印刷］画面で、ポスター設定枚数を選択します。



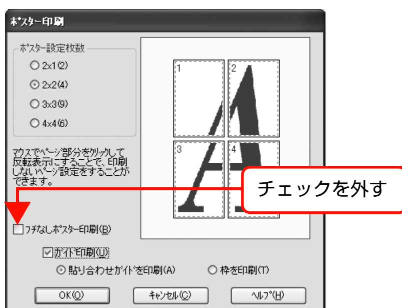
> **参考**
> 分割数が多いほど、印刷に使用する用紙の枚数が増え、大きなポスターが作成できます。

4 **フチなしポスター印刷かフチありポスター印刷かを設定します。**

フチなしポスター印刷の場合：
［フチなしポスター印刷］をチェックし、必要に応じて印刷面を選択します。



フチありポスター印刷の場合：
［フチなしポスター印刷］のチェックが外れていることを確認し、必要に応じてその他の項目を設定します。



参考

フチありポスター印刷時の貼り合わせ後の仕上がりサイズは、［貼り合わせガイドを印刷］を選択すると、重ね合わせ分だけ小さくなります。

5 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

印刷結果の貼り合わせ方

フチなしの印刷結果とフチありの印刷結果は、貼り合わせ方が異なります。

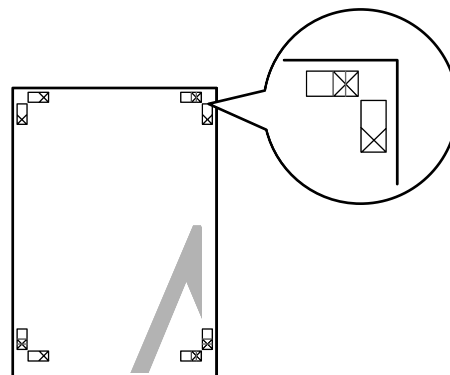
フチなしポスター印刷の場合

ここでは 4 枚のつなぎ合わせ方法を説明します。分割されたそれぞれの印刷結果を図柄を見ながら合わせ、裏から粘着テープなどを使ってつなぎあわせます。
下図はつなぎ合わせる順序の例です。

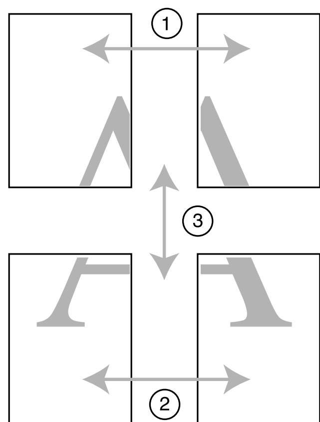


フチありポスター印刷の場合

［貼り合わせガイド印刷］を選択すると、下図のような貼り合わせガイドを印刷します。ここでは、貼り合わせガイドを使用して、4 枚の用紙を貼り合わせる手順を説明します。

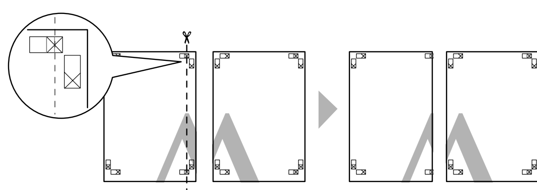


４枚の用紙は、下図の順番で貼り合わせます。

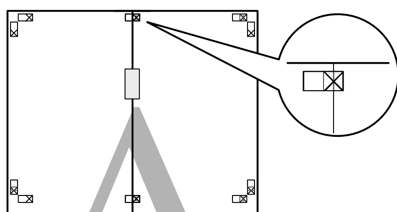


1 **上段２枚の用紙を用意して、まず左側の用紙の貼り合わせガイド（縦方向の青線）を結ぶ線で切り落とします。**

モノクロ印刷での貼り合わせガイドは黒線になります。

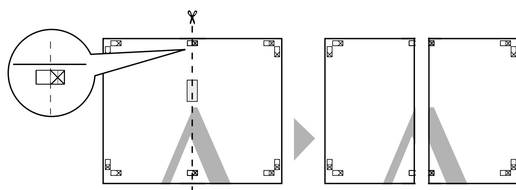


2 **切り落とした左側の用紙を、右側の用紙の上に重ねます。このとき、貼り合わせガイドを図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。**



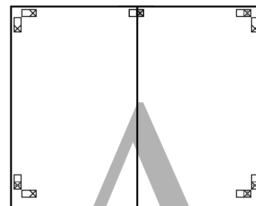
3 **２枚の用紙を重ねたまま、貼り合わせガイド（縦方向の赤線）を結ぶ線で切り落とします。**

モノクロ印刷での貼り合わせガイドは黒線になります。



4 **左右の用紙を貼り合わせます。**

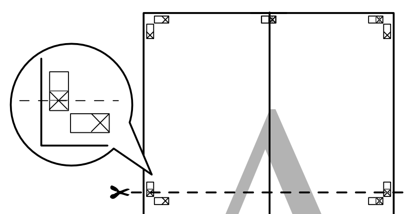
裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。



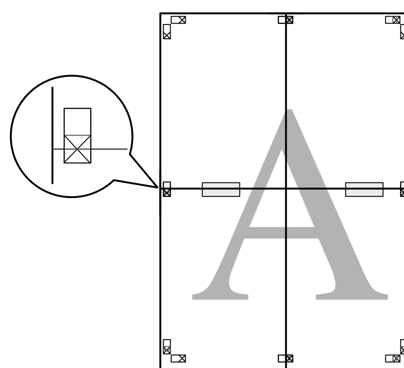
5 **下段の２枚の用紙も、手順１〜４に従って貼り合わせます。**

6 **上段の用紙の貼り合わせガイド（横方向の青線）を結ぶ線で切り落とします。**

モノクロ印刷での貼り合わせガイドは黒線になります。

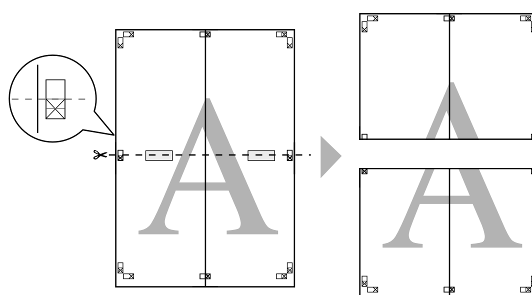


7 **上段の用紙を、下段の用紙の上に重ねます。このとき、貼り合わせガイドを図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。**

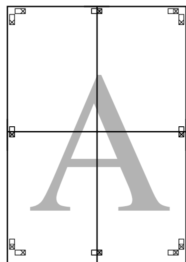


8 **２枚の用紙を重ねたまま、貼り合わせガイド（横方向の赤線）を結ぶ線で切り落とします。**

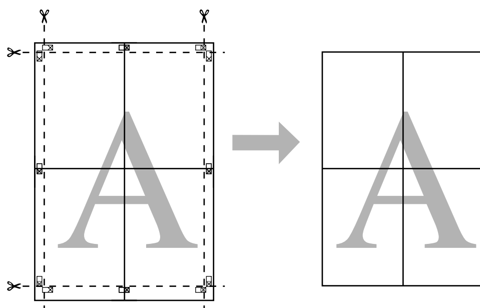
モノクロ印刷での貼り合わせガイドは黒線になります。



9 **上段と下段の用紙を貼り合わせます。**
裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。



10 **すべての用紙を貼り合わせたら、外側の切り取りガイドに合わせて余白を切り取ります。**



以上で終了です。

定形サイズ以外の用紙に印刷

プリンタドライバに用意されていない用紙サイズを設定して印刷できます。





設定できる用紙サイズは以下の通りです。

<オートシートフィーダ>

用紙幅	Windows：89 ～ 329mm Mac OS X：50.8 ～ 329mm
用紙長さ *	Windows：127 ～ 3276.7mm Mac OS X：127 ～ 1117.6mm

<ロール紙>

用紙幅	Windows：203.2 ～ 329mm Mac OS X：203.2 ～ 329mm
用紙長さ *	Windows：55 ～ 3276.7mm Mac OS X：55 ～ 1117.6mm

* 長尺印刷対応のアプリケーションソフトを使用すると、[用紙長さ] 以上の印刷ができます。ただし、実際に印刷可能な長さは、アプリケーションソフトの仕様、プリンタにセットした用紙の長さ、コンピュータの環境などにより変わります。

！重要

- Mac OS X では、プリンタにセットできる最大サイズよりも大きな用紙サイズを［カスタム用紙サイズ］として設定できますが、正常に印刷できません。
- 印刷に使用するアプリケーションソフトによって、出力可能サイズに制限があります。

Windows での設定

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

本書 4 ページ「アプリケーションソフトから表示する」

2 **［基本設定］画面で［ユーザー用紙設定］をクリックします。**

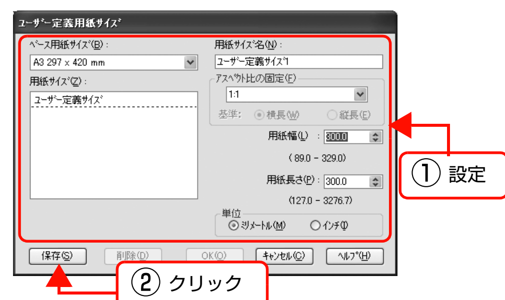


！重要

単票紙の場合は、[用紙設定] で［フチなし］が選択されていると［ユーザー定義サイズ］は選択できません。

3 **［ユーザー定義用紙サイズ］画面で、使用する用紙サイズを設定し、［保存］をクリックします。**

- ［用紙サイズ名］の入力可能文字数は、全角 12 文字・半角 24 文字です。
- ［ベース用紙サイズ］で使用する用紙に近い定形サイズを選択すると、用紙幅 / 用紙長さにその数値が表示され、その数値から調整でき便利です。
- 縦横比が定形サイズと同じ場合は、[アスペクト比の固定] で比率が同じ定形サイズを選択し、[基準] で［横長］か［縦長］を選択します。どちらか一方を入力すると、他方は自動入力されます。



参考

- 登録済みの内容を変更するときは、画面左のリストから用紙サイズ名をクリックします。
- 登録済みの用紙サイズを削除するときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して［削除］をクリックします。
- 登録できる用紙サイズは 100 件です。

4 **［OK］をクリックします。**

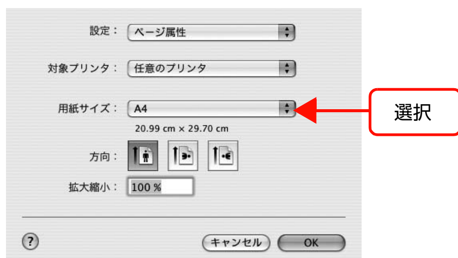
これで［基本設定］画面の［用紙サイズ］に新しい用紙サイズが登録されました。
この後は、通常印刷する手順と同様に印刷してください。

以上で終了です。

Mac OS X での設定

1 **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**
☞ 本書 13 ページ「［用紙設定］画面を表示する」

2 **［用紙サイズ］で［カスタムサイズを管理］を選択します。**



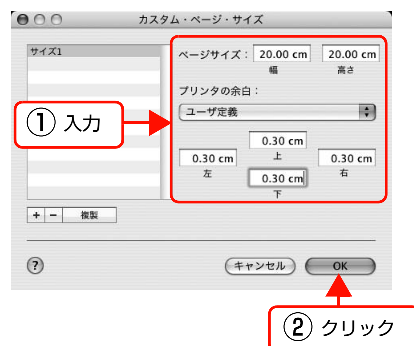
3 **［+］をクリックし、用紙サイズ名を入力します。**



4 **［ページサイズ］の［幅］と［高さ］、［プリンタの余白］を入力して、［OK］をクリックします。指定できる用紙サイズの範囲とプリンタの余白は、印刷方法に応じて設定してください。**

印刷方法（［ページ設定］）	ページサイズ	プリンタの余白
単票紙	印刷可能な用紙サイズ	上下左右：3mm
ロール紙	印刷可能な用紙サイズ	上下：0mm 左右：任意
ロール紙（フチなし）	フチなし印刷対応の用紙幅 *	上下左右：0mm
ロール紙（フチなし、長尺）	フチなし印刷対応の用紙幅 * + 5mm	上下左右：0mm

* フチなし印刷対応の用紙幅：
203.2mm/210mm/215.9mm/297mm/304.8mm/329mm



参考

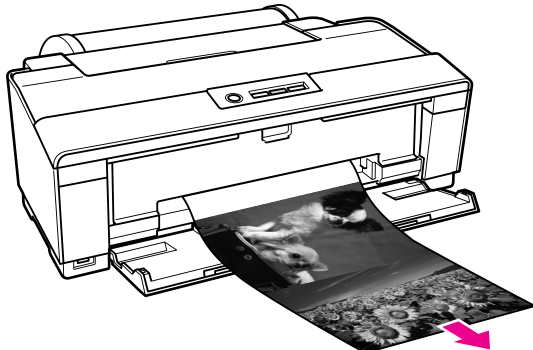
- 登録した内容を変更したいときは、［カスタム・ページ・サイズ］画面左のリストから用紙サイズ名をクリックします。
- 登録されている用紙サイズを複製したいときは、［カスタム・ページ・サイズ］画面左のリストから用紙サイズ名を選択して［複製］をクリックします。
- 登録されている用紙サイズを削除したいときは、［カスタム・ページ・サイズ］画面左のリストから用紙サイズ名を選択して［－］をクリックします。
- OS のバージョンにより、カスタム用紙の設定方法が異なります。OS 付属のマニュアルやヘルプなどでご確認ください。

5 **［OK］をクリックします。**
これで用紙サイズのポップアップメニューに、新しい用紙サイズが登録されました。この後は、通常印刷する手順と同様に印刷してください。

以上で終了です。

長尺印刷（ロール紙へのバナー印刷）

横断幕や垂れ幕、パノラマ写真などが印刷できます。



長尺印刷には、以下の 2 種類があります。

プリンタドライバの［給紙方法］	使用可能なアプリケーションソフト
ロール紙	一般的な文書作成ソフト、画像編集ソフトなど
ロール紙　長尺モード	長尺印刷対応ソフト

印刷可能な用紙サイズは、以下の通りです。

用紙幅	203.2 ～ 329mm
用紙長さ *	Windows：最大 3276.7mm Mac OS X：最大 1117.6mm

* 長尺印刷対応のアプリケーションソフトを使用すると、「用紙長さ」以上の印刷も可能です。ただし、実際に印刷可能な長さは、アプリケーションソフトの仕様、プリンタにセットした用紙の長さ、コンピュータの環境などによって変わります。

アプリケーション側の設定

アプリケーション側で、長尺印刷向けに印刷データの作成と設定をします。

印刷したい用紙サイズの等倍、または任意の倍率で縮小した「ユーザー定義サイズ」で原稿を作成してください。

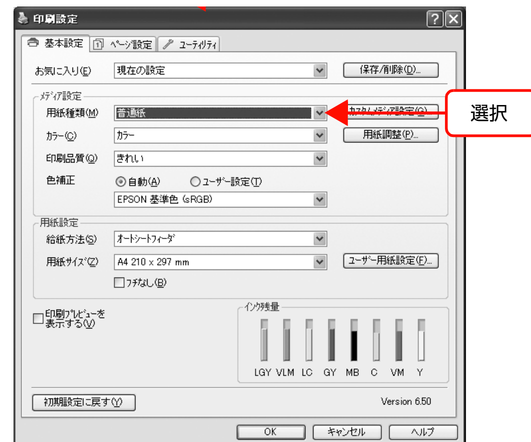
プリンタドライバ側の設定

Windows

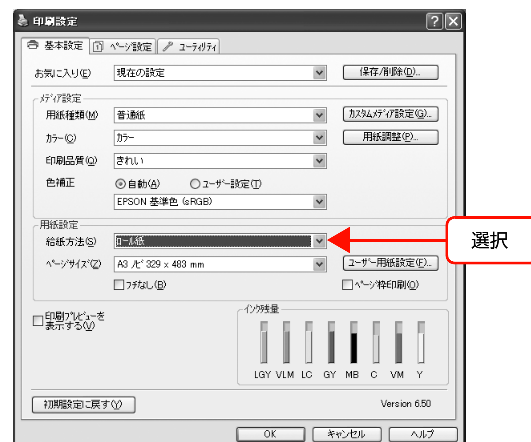
1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

本書 4 ページ「アプリケーションソフトから表示する」

2 **［基本設定］画面で［用紙種類］を選択します。**



3 **［給紙方法］で［ロール紙］または［ロール紙　長尺モード］を選択します。**



> **参考**
>
> ［ロール紙　長尺モード］は、長尺印刷対応のアプリケーションソフトでのみ選択できます。

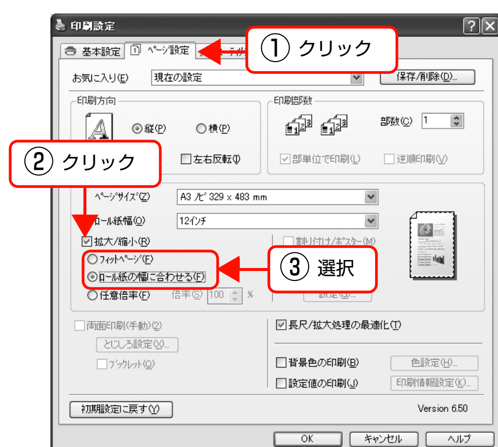
4 必要に応じて［ユーザー用紙設定］をクリックし、印刷データに合わせた用紙サイズを設定します。

用紙幅	203.2 ～ 329mm
用紙長さ	最大 3276.7mm

参考

長尺印刷対応のアプリケーションソフトの場合、［給紙方法］で［ロール紙　長尺モード］を選択すればユーザー定義サイズを設定する必要はありません。

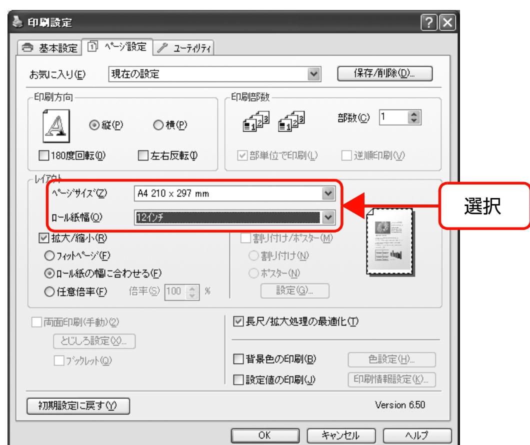
5 ［ページ設定］タブをクリックし、［拡大 / 縮小］をチェックして、［フィットページ］または［ロール紙の幅に合わせる］を選択します。



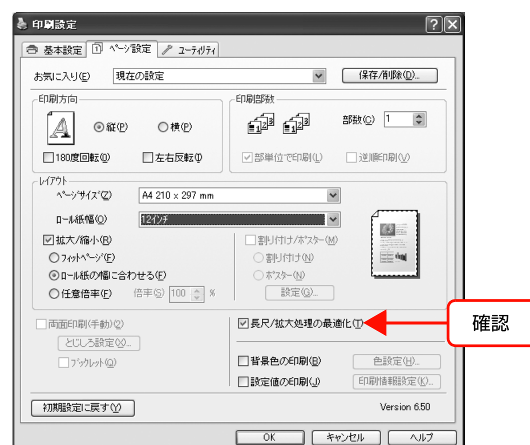
参考

長尺印刷対応のアプリケーションソフトの場合、［給紙方法］で［ロール紙　長尺モード］を選択すれば［拡大 / 縮小］の設定は必要はありません。

6 ［ページサイズ］でアプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを選択し、[出力用紙] または［ロール紙幅］でプリンタにセットしたロール紙の幅を選択します。



7 ［長尺 / 拡大処理の最適化］がチェックされていることを確認します。



8 その他の設定を確認し、印刷を実行します。

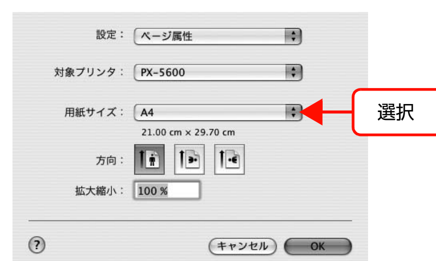
以上で終了です。

Mac OS X

1 プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。

☞ 本書 13 ページ「［用紙設定］画面を表示する」

2 ［用紙サイズ］で、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを選択します。



［カスタム用紙］で自由に用紙サイズを設定できます。

用紙幅	203.2 ～ 329mm
用紙長さ	最大 1117.6mm

3 印刷する用紙のサイズに合わせて、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを拡大する倍率を指定します。



4 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

カラーマネジメント印刷

本製品のプリンタドライバでは､以下の３種類の方法でカラーマネジメント印刷ができます。お使いになるアプリケーションソフトや OS などの条件に合わせて最適な方法を選んで印刷します。

- **ドライバ ICM 補正によるカラーマネジメント印刷（Windows のみ）**

  プリンタドライバ単独でカラーマネジメント印刷ができます。カラーマネジメントに対応していないアプリケーションソフトからの印刷時に有効です。OS のカラーマネジメントシステムを使用します。

- **ホスト ICM 補正 /ColorSync によるカラーマネジメント印刷**

  カラーマネジメントに対応したアプリケーションソフトからの印刷に使用します。カラーマネジメントシステムは OS のものを使用するため、異なるアプリケーションソフトでそれぞれカラーマネジメントする場合も、同じカラーマネジメントシステムによる印刷が可能です。
  ただし、異なる OS 間では印刷色に差が出ることがあります。

- **アプリケーションソフトによるカラーマネジメント印刷**

  カラーマネジメントに対応したアプリケーションソフトからの印刷に使用します。また、カラーマネジメントシステムもアプリケーションソフトのものを使用します。異なる OS 環境でも、共通のアプリケーションソフトを使うことで、同じカラーマネジメントシステムによる印刷が可能です。

プロファイルの設定方法

３種類のカラーマネジメント印刷は､カラーマネジメントエンジンの利用方法が異なるため、入力プロファイル、プリンタプロファイル、インテントの設定方法が異なります。下表の通り、プリンタドライバまたはアプリケーションソフトのどちらかで設定します。

	入力プロファイルの設定	プリンタプロファイルの設定	インテントの設定
ドライバICM補正	プリンタドライバ	プリンタドライバ	プリンタドライバ
ホストICM補正 / ColorSync	アプリケーションソフト	プリンタドライバ	アプリケーションソフト
アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト

カラーマネジメント印刷時に必要な用紙ごとのプリンタプロファイルは､本製品のプリンタドライバとともにインストールされ､プリンタドライバの設定画面で選択できるようになっています。

設定方法の詳細は、以下を参照してください。

本書 44 ページ「ドライバ ICM 補正の設定（Windows）」
本書 46 ページ「ホスト ICM/ColorSync の設定」
本書 50 ページ「アプリケーションソフトのカラーマネジメント設定」

参考

カラーマネジメントについて

同じ画像データでも、原画とディスプレイの表示、さらにプリンタの印刷結果で色合いが異なって見えることがあります。これは、スキャナやデジタルカメラなどの入力機器が色を電子データとして取り込んだり、ディスプレイやプリンタといった出力機器が色データから実際の色に再現したりするときの特性が、それぞれで異なるために生じます。この入出力機器間の色変換時の特性の違いをできるだけ補正する方法として、カラーマネジメントシステムがあります。カラーマネジメントシステムは、画像処理用のアプリケーションソフトのほか、Windows や Mac OS などの OS にも搭載されています。Windows には ICM、Mac OS X には ColorSync というカラーマネジメントシステムが搭載されています。

カラーマネジメントシステムでは、装置間の色合わせ（カラーマッチング）を行う方法として「プロファイル」と呼ばれる色補正情報の定義ファイルを使用します（ICC プロファイルと呼ばれることもあります）。入力側装置のプロファイルを入力プロファイル（またはソースプロファイル）、プリンタ側をプリンタプロファイル（またはアウトプットプロファイル）と呼びます。プリンタの場合は用紙種類ごとにプロファイルが用意されています。
入力装置で変換できる色の領域と出力装置で再現できる色の領域は異なっています。そのため、プロファイルを使って色合わせしても、合わせることのできない色領域が存在します。カラーマネジメントシステムでは、プロファイルの指定のほかに、色合わせができない領域の変換条件を「インテント」として指定します。インテントの名称や種類は、使用するカラーマネジメントシステムにより異なります。

入力装置とプリンタの間でカラーマネジメントしても、印刷結果とディスプレイの表示色を合わせることはできません。ディスプレイの表示と印刷結果の色合わせするためには、入力装置とディスプレイの間でもカラーマネジメントが必要です。

ドライバ ICM 補正の設定(Windows)

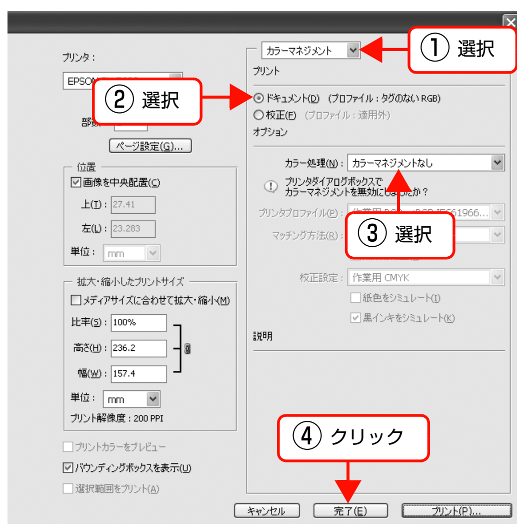
カラーマネジメント機能に対応していないアプリケーションソフトで本機能を利用するときは、手順 4 から始めてください。

Adobe Photoshop CS3 での設定

1 ［ファイル］メニューの［プリント］をクリックします。



2 ［カラーマネジメント］を選択して、［プリント］の［ドキュメント］を選択します。［オプション］の［カラー処理］で［カラーマネジメントなし］を選択して、［完了］をクリックします。



3 プリンタドライバの設定画面を表示します。

☞ 本書 4 ページ「アプリケーションソフトから表示する」

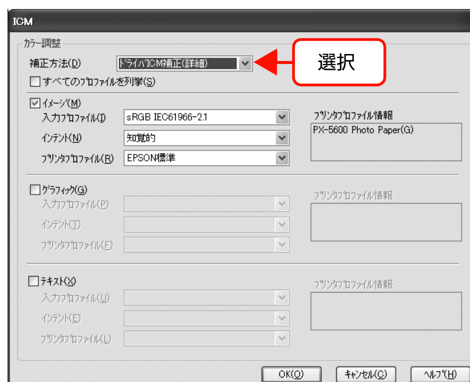
4 ［基本設定］画面で［ユーザー設定］をクリックし、[ICM] を選択して [設定] をクリックします。



5 ［ICM］画面で［ドライバ ICM 補正（簡易)］または［ドライバ ICM 補正（詳細)］を選択します。

［ドライバ ICM 補正（詳細)］を選択すると、写真画像のようなイメージデータのほか、グラフィックデータやテキストデータに個別にプロファイルとインテントが指定できます。

インテント	説明
彩度	彩度を保持して変換します。
知覚的	視覚的に自然なイメージになるように変換します。画像データが広範囲な色域を使用している場合に使用します。
相対的な色域を維持	元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように、さらに白色点（色温度）の座標値が一致するように変換します。多くのカラーマッチング時に使用されます。
絶対的な色域を維持	元データも印刷データも絶対的な色域座標に割り当てて変換します。従って、元データと印刷データの白色点（色温度）は色調補正されません。ロゴカラーの印刷など、特殊な用途で使用します。

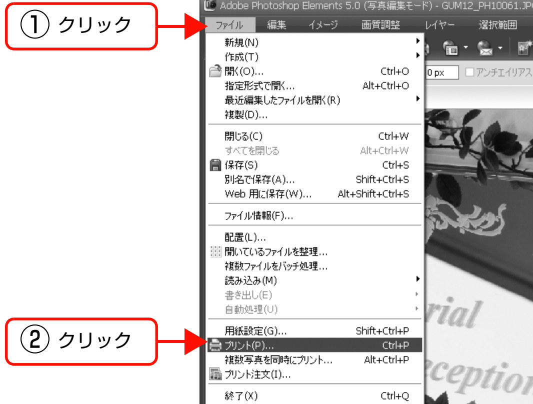


6 その他の設定を確認し、印刷を実行します。

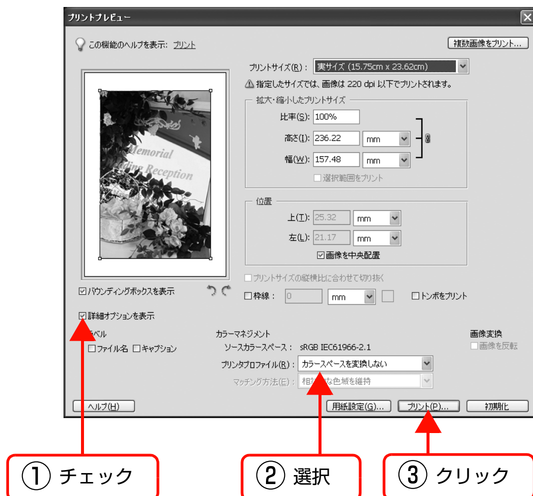
以上で終了です。

Adobe Photoshop Elements5.0 での設定

1 **［ファイル］メニューの［プリント］をクリックします。**



2 **［詳細オプションを表示］にチェックし、［プリンタプロファイル］で［カラースペースを変換しない］を選択して、［プリント］をクリックします。**



3 **［プリンタ名］で本製品を選択し、［プロパティ］をクリックして、プリンタドライバを表示します。**

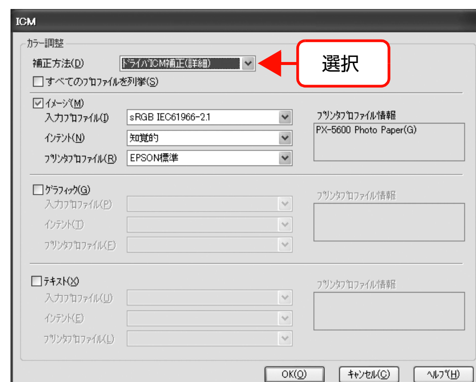
4 **［基本設定］画面で［ユーザー設定］をクリックし、[ICM] を選択して [設定] をクリックします。**



5 **［ICM］画面で［ドライバ ICM 補正（簡易）］または［ドライバ ICM 補正（詳細）］のどちらかを選択します。**

［ドライバ ICM 補正（詳細）］を選択すると、写真画像のようなイメージデータのほか、グラフィックデータやテキストデータに個別にプロファイルとインテントが指定できます。

インテント	説明
彩度	彩度を保持して変換します。
知覚的	視覚的に自然なイメージになるように変換します。画像データが広範囲な色域を使用している場合に使用します。
相対的な色域を維持	元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように、さらに白色点（色温度）の座標値が一致するように変換します。多くのカラーマッチング時に使用されます。
絶対的な色域を維持	元データも印刷データも絶対的な色域座標に割り当てて変換します。従って、元データと印刷データの白色点（色温度）は色調補正されません。ロゴカラーの印刷など、特殊な用途で使用します。



6 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

ホスト ICM/ColorSync の設定

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ICM または ColorSync に対応している必要があります。

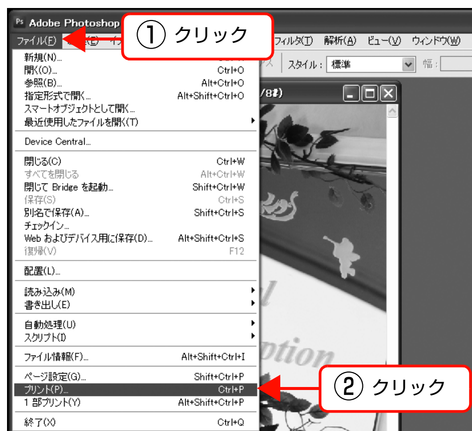
Mac OS X v10.5 で Adobe Photoshop CS2、Adobe Photoshop CS3、Adobe Photoshop Lightroom をご使用になる場合、ここで説明するホスト ICM/ColorSync によるカラーマネジメントは利用できません。アプリケーションによるカラーマネジメントを利用してください。

	Adobe Photoshop CS2 Adobe Photoshop CS3 Adobe Photoshop Lightroom	その他のアプリケーションソフト
Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4	利用可	利用可
Mac OS X v10.5	利用不可	利用可

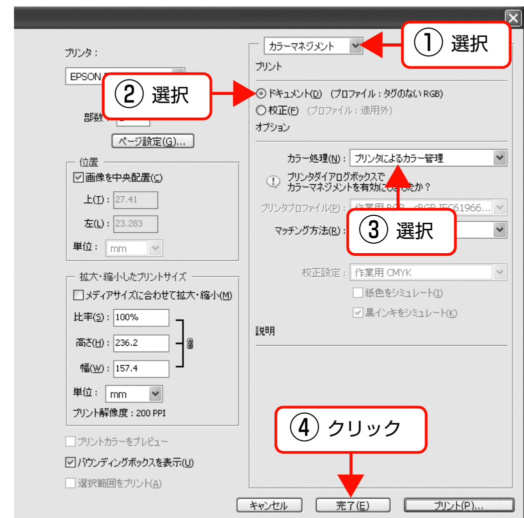
Adobe Photoshop CS3 の設定例

Windows の画面で説明します。

1 [ファイル] メニューの [プリント] をクリックします。



2 [カラーマネジメント] を選択して、[プリント] の [ドキュメント] を選択します。[オプション] の [カラー処理] で [プリンタによるカラー処理] を選択して、[完了] をクリックします。



続いて、プリンタドライバの設定をします。

Windows：

☞ 本書 46 ページ「Windows」

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4：

☞ 本書 47 ページ「Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4」

Windows

1 プリンタドライバの設定画面を表示します。

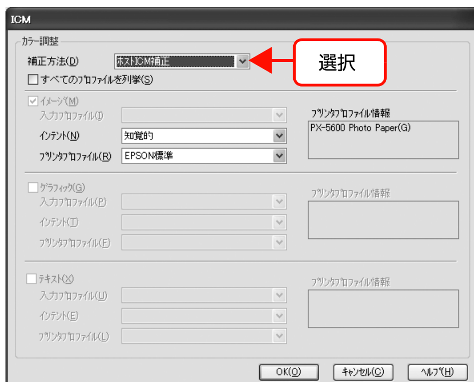
☞ 本書 4 ページ「アプリケーションソフトから表示する」

2 [基本設定] 画面で [ユーザー設定] をクリックし、[ICM] を選択して [設定] をクリックします。



3 **［ホスト ICM 補正］を選択します。**

プリンタプロファイルは自動設定されますが、変更することも可能です。



4 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

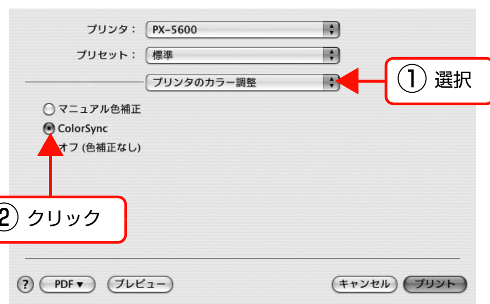
Mac OS X v 10.3.9 ～ v 10.4

1 **［印刷］画面を表示します。**

☞ 本書 14 ページ「［印刷］画面を表示する」

2 **一覧から［プリンタのカラー調整］を選択し、［ColorSync］をクリックします。**

プリンタプロファイルは自動設定されますが、変更することも可能です。



3 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

Adobe Photoshop Elements5.0 の設定例

Windows の画面で説明します。

1 **［ファイル］メニューの［プリント］をクリックします。**



2 **［詳細オプションを表示］にチェックし、［プリンタプロファイル］で［プリンタ側でカラーマネジメント］を選択して、［プリント］をクリックします。**



続いて、プリンタドライバの設定をします。

Windows：

☞ 本書 46 ページ「Windows」

MacOS X v 10.3.9 ～ v 10.4：

☞ 本書 47 ページ「Mac OS X v 10.3.9 ～ v 10.4」

Mac OS X v10.5：

☞ 本書 48 ページ「Mac OS X v10.5」

Windows

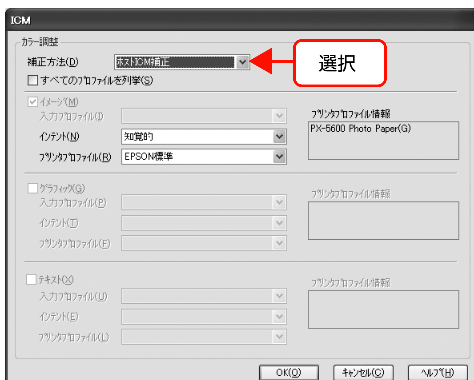
1 ［プリンタ名］で本製品を選択し、［プロパティ］をクリックして、プリンタドライバを表示します。

2 ［基本設定］画面で［ユーザー設定］をクリックし、［ICM］を選択して［設定］をクリックします。



3 ［ホスト ICM 補正］を選択します。

プリンタプロファイルは自動設定されますが、変更することも可能です。



4 その他の設定を確認し、印刷を実行します。

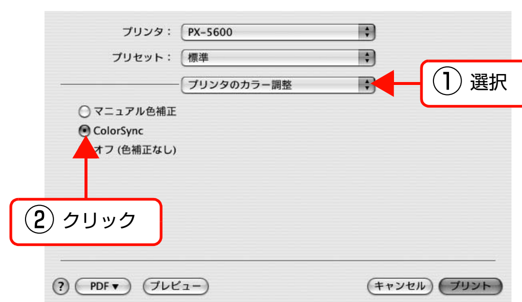
以上で終了です。

Mac OS X v 10.3.9 ～ v 10.4

1 ［プリンタ］で本製品を選択します。

2 一覧から［プリンタのカラー調整］を選択し、［ColorSync］をクリックします。

プリンタプロファイルは自動設定されますが、変更することも可能です。



3 その他の設定を確認し、印刷を実行します。

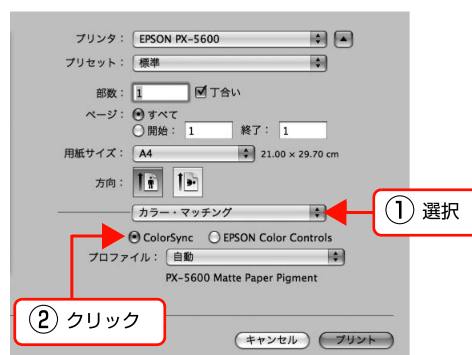
以上で終了です。

Mac OS X v10.5

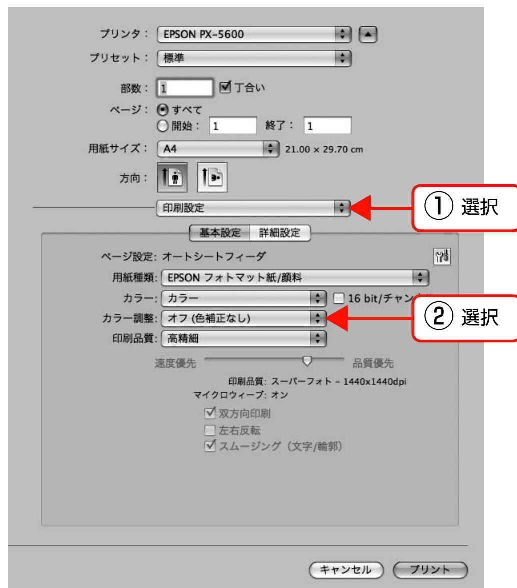
1 ［プリンタ］で本製品を選択し、矢印（▼）をクリックします。

2 一覧から［カラー・マッチング］を選択し、［ColorSync］をクリックします。

プリンタプロファイルは自動設定されますが、変更することも可能です。



3 一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［オフ（色補正なし）］を選択します。



参考

［印刷設定］画面で［マニュアル色補正］または［オートフォトファイン !EX］を選択する場合は、カラーマネジメントは利用できません。

4 その他の設定を確認し、印刷を実行します。

以上で終了です。

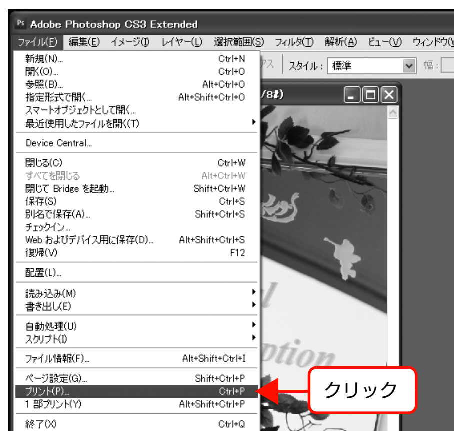
アプリケーションソフトのカラーマネジメント設定

ここではAdobe Photoshop CS3、Adobe Photoshop Elements5.0 を例に基本的な手順を説明します。
設定の詳細は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

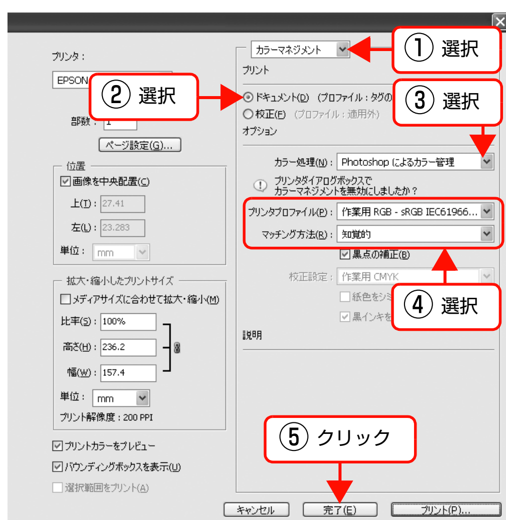
Adobe Photoshop CS3 の設定例

Windows の画面で説明します。

1 **[ファイル]メニューの[プリント]をクリックします。**



2 **[カラーマネジメント]を選択して、[プリント]の[ドキュメント]を選択します。[オプション]の[カラー処理]で[Photoshop によるカラー管理]を選択し、[プリンタプロファイル]と[マッチング方法]を選択して、[完了]をクリックします。**



3 **プリンタドライバの設定画面(Windows)または[印刷]画面(Mac OS X)を表示します。**

Windows
☞ 本書 4 ページ「アプリケーションソフトから表示する」

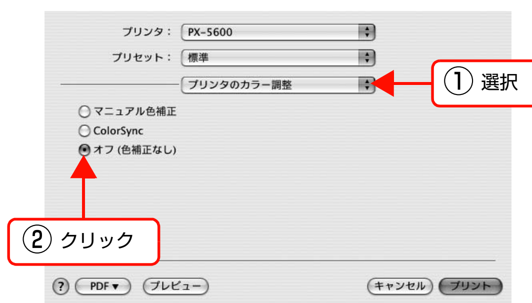
Mac OS X
☞ 本書 14 ページ「[印刷]画面を表示する」

4 **色補正をオフに設定します。**

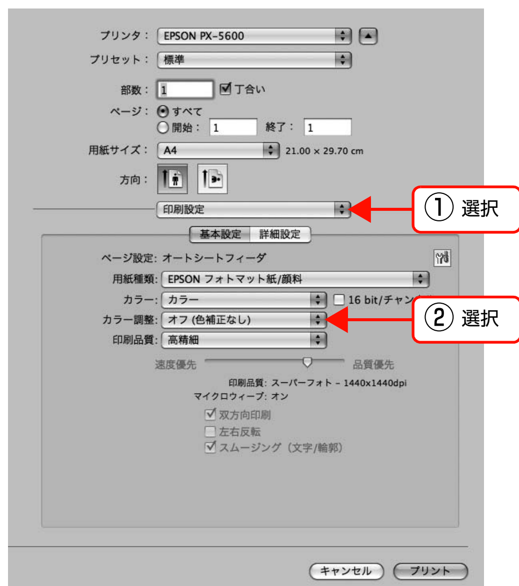
Windows：
[基本設定]画面で[ユーザー設定]をクリックし、[オフ(色補正なし)]を選択します。



Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4：
一覧から[プリンタのカラー調整]を選択し、[オフ(色補正なし)]を選択します。



Mac OS X v10.5：
一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［オフ（色補正なし）］を選択します。



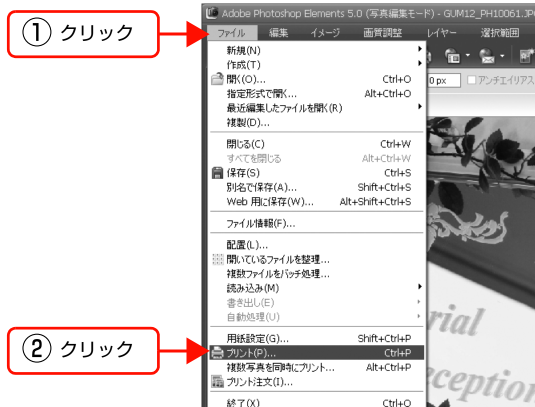
5 その他の設定を確認し、印刷を実行します。

以上で終了です。

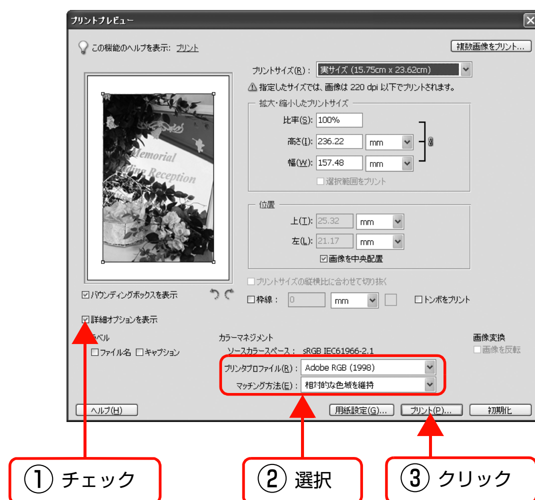
Adobe Photoshop Elements5.0 での設定

Windows の画面で説明します。

1 ［ファイル］メニューの［プリント］をクリックします。



2 ［詳細オプションを表示］にチェックし、［プリンタプロファイル］で使用する用紙の ICC プロファイルを選択して、［マッチング方法］でプリンタプロファイルのカラーマッチング方法を選択して、［プリント］をクリックします。



3 プリンタドライバの設定画面を表示します。

Windows：
［プリンタ名］で本製品を選択し、［プロパティ］をクリックして、プリンタドライバを表示します。

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4：
［プリンタ］で本製品を選択します。

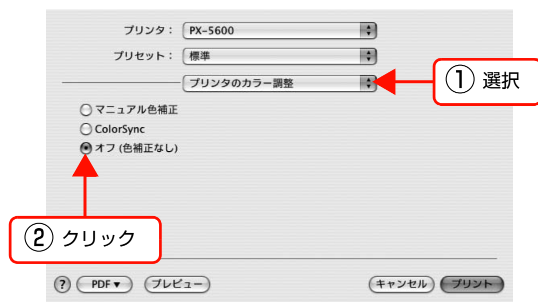
Mac OS X v10.5：
［プリンタ］で本製品を選択し、矢印（▼）をクリックします。

4 **色補正をオフに設定します。**

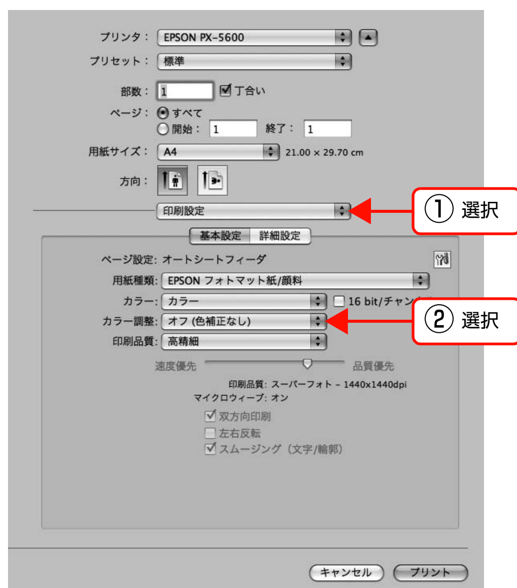
Windows：
［基本設定］画面で［ユーザー設定］をクリックし、［オフ（色補正なし）］を選択します。



Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4：
一覧から［プリンタのカラー調整］を選択し、［オフ（色補正なし）］をクリックします。



Mac OS X v10.5：
一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［オフ（色補正なし）］を選択します。



5 **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

同梱ソフトウェアの紹介

本製品には、プリンタを便利に活用するためのソフトウェアが同梱されています。
使用方法は、各ソフトウェアのヘルプを参照してください。

EPSON Creativity Suite（エプソン クリエイティビティ スイート）

EPSON Creativity Suite は、写真の管理から印刷までできる、プリンタ、スキャナをトータルでサポートするソフトウェアです。EPSON File Manager（エプソン ファイルマネージャ）を介して、お使いのプリンタで写真を印刷したり、スキャナでスキャンした画像をコピーしたりできます。

EPSON File Manager（エプソン ファイルマネージャ）

EPSON File Manager は、サムネイル表示（縮小表示）を見ながら画像を整理できます。アプリ起動アイコンをクリックするだけで用途に応じたアプリケーションソフトを起動し、選択した画像をプリントしたり、画像補正やメール、コピーなど画像の活用が楽しめます。スキャナやデジタルカメラからも画像を読み込めます。

EPSON Easy Photo Print（エプソン イージー フォトプリント）

EPSON Easy Photo Print は、写真用紙やカードなどさまざまな用紙に写真をかんたんに印刷できるアプリケーションソフトです。画面上の機能ボタンを順番にクリックしていくと、印刷完成イメージのプレビューを見ながら、難しい設定や面倒な操作なしに印刷することができます。

EPSON Multi-PrintQuicker（エプソン マルチプリント クイッカー）

EPSON Multi-PrintQuicker は、CD/DVD レーベル、CD/DVD ジャケット、およびロール紙を使った垂れ幕（長尺）などを簡単な操作で作成できるソフトウェアです。

EPSON Web-To-Page（エプソンウェブトゥページ）

EPSON Web-To-Page は、インターネットの画面（Microsoft Internet Explorer で表示されている Web ページ）を簡単に印刷できるソフトウェアです。

Microsoft Internet Explorer から直接印刷すると、Web ページの右端が切れて印刷されることがあります。EPSON Web-To-Page を使うと、Web ページを用紙の幅に収まるように自動的に縮小して、Web ページ全体を印刷できます。また、プレビューを使うと、必要なページだけ選択して印刷できます。

参考

- EPSON Web-To-Page は Microsoft Internet Explorer 5.5 ～ 6.x で使用可能です。
- 対応 OS は、Windows のみです。なお、Windows Vista は、標準で Windows Internet Explorer 7.x が搭載されているため、対応しておりません（7.x にはページの右端が切れないように印刷できる機能が搭載されています）。

索引

ま

め

も

ゆ

よ

ろ

わ